



(書籍版表紙)

シグマベスト

書名「Dr.Kの直観で覚える日本史V用語 600」

DrK & TKOプロジェクト編著

(書籍版の発行: 文英堂)

【無料電子書籍化にあたって】

・この本は、
文英堂刊
「Dr.K の直観で覚える日本史 V 用語 600」
Dr. K & TKOプロジェクト編著
をPDF版で電子化したものです。

・体験版の無料版ですので、要約ダイジェスト版となっています。
(完全版より大幅に内容が少なくなっています。＜約3分の1です＞。無料という観点から、御容赦ください)。

・著作権保護の観点から、完全版は現在、アマゾンキンドル版のみです(有料です)。(PDF版はコピーされてしまう可能性が残るため)。

全作品をお読みいただく場合は、キンドル版(キンドルのハードが無くて、スマホ、PC、タブレットで読めます)を御購入いただくよう、お願いします。

【電子書籍化にあたって】

・この本は、
文英堂刊
「Dr.K の直観で覚える日本史 V 用語 600」
Dr. K & TKOプロジェクト編著
を電子化したものです。

・もっとも肝心のグラフィック部分は、キンドル版ではサムネイルになっています。クリックかタップして、別ページに画像として起こしたのち、スワイプすれば、大きく拡大できます。拡大して、じっくり見てください。

・資料写真も同様です。よく見たければ、上記の作業をしてください。なお、資料写真は、パブリックドメインとなっているものをウィキペディアから収集しました。

・キンドル版では文字拡大縮小は自由自在です。スワイプしてもっとも見やすい大きさでお読みください。

【2016年5月現在の発行済書籍について】

●電子版(kindle版)

*英語

- ・ゴロV入門英単語「上巻」
- ・ゴロV入門英単語「下巻」
- ・ゴロV標準英単語(PDF版も有)
(↑PDF版はDLマーケットで有料発売中)
- ・ゴロあわせ合格英単Vワード上級編上巻
- ・ゴロあわせ合格英単Vワード上級編下巻

(カドカワ中経出版)

- ・ゴロあわせ合格英単Vワード「入試基礎レベル」
- ・ゴロあわせ合格英単Vワード「センター試験レベル」
- ・ゴロあわせ合格英単Vワード「国公立難関私大レベル」
- ・ゴロあわせ合格英熟Vイディオム(←近日発売予定)

*古文単語

- ・Dr.Kのゴロで覚える古文V単語312

*世界史用語

- ・Dr.Kの直観で覚える世界史V用語600
(↑PDF版はDLマーケットで有料発売中)
- ・Dr.Kの直観で覚える日本史V用語600

●紙の書籍

*英語

- ・ゴロV入門英単語(小学館スクウェア)
- ・ゴロV標準英単語(V2ソリューション)

(カドカワ中経出版)

- ・ゴロあわせ合格英単Vワード「入試基礎レベル」
- ・ゴロあわせ合格英単Vワード「センター試験レベル」
- ・ゴロあわせ合格英単Vワード「国公立難関私大レベル」

・ゴロあわせ合格英単Vワード「上級編」(流通は中古品の
み)

・ゴロあわせ合格英単Vワード「完結編」

・ゴロあわせ合格英熟Vイディオム(→近日、全面リニュー
アルし、電子版と紙の本を発行予定)

* 古文単語

・Dr.K のゴロで覚える古文 V 単語312(KK ベストセラー
ズ、ハロー・ケイ)(流通は中古品のみ)

* 世界史用語

・Dr.K の直観で覚える世界史 V 用語 600(文英堂)(流通
は中古品のみ)

* 日本史用語

・Dr.K の直観で覚える日本史 V 用語 600(文英堂)(流通
は中古品のみ)

<以下は旧版・書籍版のもののみです>

【はじめに】

この本を手にしたキミ。幸運の女神に感謝しよう。

バラバラとめくっただけで、受験史上、最強といわれるあの伝説的な人物、そう、Dr.Kのオーラをうけて、力がみなぎってきたのではないかな。原作者紹介にもあるように、Dr.Kはその驚異的な受験成績で知られているが、彼の本当に凄いところは、誰でもそのような成績があげられるように、そのユニークな記憶法をマニュアル化しメモしていたことである。記憶のメカニズム、受験の急所、勉強する人間の心理、こういった点をまるで知りつくしたような記憶法を初めとするメモ類は、ごく一部の後輩受験生に秘伝として伝わっていた。その評判を聞きつけ、例のメモ類を実際に目のあたりにしたTKOプロジェクトのメンバーが、きちんとした形で参考書にまとめあげたのが、いま受験生の間で大評判となっている『Vシリーズ』である。今回はその「歴史編」をお届けする。

歴史の記憶法としては、「1192年…いい国つくろう鎌倉幕府」のような年代ゴロあわせがよく知られているが、彼の記憶法は年代ではなく、むしろ入試問題でダイレクトに知識が要求されている5W1Hそのものの記憶法である。例えば、著名な書物・美術品と作者の組合せ、政策とその実行為政者、あるいは戦乱の名称と勝者・関係者など、直接に正解につながる重要ポイントを記憶させようというものである。

そもそも、記憶事項がきわめて多いわりに配点が低く、勉強時間がとれないのが歴史科目である。そこで、Dr.Kは入試問題の繰り返し出題されるところのみを徹底的に絞りこみ、それをあらゆる「理屈」づけで、それこそなりふり構わず、何でもありの記憶法で覚えていったのである。我々は、それを体系化。整理してこの本にまとめたが、単なるゴロあわせではなく、右脳と左脳を同時に働かせて視覚・直観で記憶

していく、まさに「目に焼き付いて心に残る記憶法」となっている。

しかも、その方法がまたバツグンにおもしろい。思わず笑っちゃう。笑いながら記憶に残る。寝転んで、音楽聴きながらの軽いノリで、どんどん読み進んでいけばいい。二度・三度繰り返し読んでもアキがこないから、効果も高い、高い。

とにかく、勉強は、やる気がなければ効果がなく、楽しくなければ身につかない。この本を十分に活用して、笑って第一志望校に合格(うか)っちゃおう。ご健闘を祈る。

TKOプロジェクト

<原作者・編著者紹介>

◆原作 Dr.K

某超一流進学高校を首席、かつ歴代最高点で卒業という抜群の頭脳に加え、独自に開発したきわめてユニークな勉強法により、挑戦した大学入試・資格試験は全制覇、合格大学は慶雁大学(医・理工・経・法・文各学部)、東京大学(文Ⅱ)、早稲田大学(政経・法。商各学部)と、文系・理系の別など問題にしていない。大学在学中にはそれよりはるかに困難といわれる資格試験を次々にクリアし、現在は、日本の将来を動かすきわめて重要な仕事についている超エリート中のエリート。その圧倒的な実績とカリスマ性でDr.Kと呼ばれている。

◆編著 TKOプロジェクト

原作者のDr.Kを発掘した。学習参考書執筆グループ。『ゴロあわせ合格英単Vワード』[基本・必修・上級・完成の4巻]、『ゴロあわせ合格英熟Vイディオム』(以上中経出版社刊)、『Dr. Kのゴロで覚える古文V単語 312』(KKベストセラーズ、ハロー・ケイ刊)など、いわゆる「Vシリーズ」と呼

ばれる大学受験用参考書の不朽の名作を世に出し、脚光を浴びている。上記の本は発行後 2~3 年で数十万部も売れ、**受験生から絶大な支持**を受けて、新たな企画・発刊を切望されている。

この本の特色と使い方

この本は、記憶法の天才Dr.Kがあみだした原案をもとに、今日、受験指導界最強のプロ集団といわれるTKOプロジェクトが叡知を集めて編纂したものである。まったく新しいタイプの、ユニークなものだから、最初は度肝をぬかれるかもしれないが、学習効果はバツグンだ。次のページをくるのが楽しみになってくるだろう。

この本には、入試必須事項の記憶法が1ページに一つずつ、もくじに示したように時代順に、209載せてある。各ページの構成は次のようになっている。

1. 公式文とその記憶法

まず、この本にある「公式文」は全部覚えること。なぜなら、この「公式文」に掲げた短文は、数学の「公式」と同様の繰り返し問われる重要点だからである。大学入試における歴史用語は、日本史・世界史ともに3000以上、しかもその用語一つ一つにかなりの関連知識を要求してくるが、この本に掲載されている600をこす用語数は、合格水準に達するまでの非常に強力なツールとなるはずだ。

そして、この「公式文」の記憶法が、その上の直観グラフィックの部分である。ゴロあわせ、語感・音感の共通、文字遊び、共通語戦法等々、ユニークで豊かな発想のもとに、それぞれに最適の記憶法をグラフィックにビジュアルに表現してある。視覚・直観によって脳に刻みつけられるから、記憶が確かなものとなる。

2. ヒント

直観グラフィックの見方・読み方・味わい方を示した。「より印象深く」という点に重きをおいたから、かなりくだらないし、かなりでたらめである。また、少しHな(かなりHかも)部分も

あるが、これは原作者のせいだからご勘弁願いたい。いずれにせよ、ここは冗談っぽいだけだった表現を笑いながら読むだけで、「どうやって記憶するか」という記憶法のエッセンスがわかるようになっている。ただ、「**ヒントに書いてある史実や歴史感はずーんぶ冗談**」だから、本当のように思えても、全部嘘八百と記憶しておいていただきたい。

3. 用語解説

直観グラフィックでとりあげた入試必須用語と関連用語をすべて取り出し、簡潔・明瞭な解説をつけた。無駄な説明は省き、**入試に必要な知識を入試に出るかたちで解説**したが、学問的な正確さ、アカデミックな格調の高さは維持するようにした。さらに、とくに重要な部分は、**赤文字・太字(青字)**の順でさらに差別化してある。

また、すべての見出し語に⑩～①の数値がつけてあるが、これは TKO 独自の解析による「**その用語の重要度**」である。その解析方法は、(1)全検定教科書を調査したうえでの教科書掲載割合、(2)入試出題頻度(過去 7 年間の大学入試問題の分析結果)、(3)受験指導プロによる重要度判定(受験生のマークの甘さ、いわゆる受験界の流行なども加味)という 3 視点からみた計算結果を合計し、**十段階に指数化したものである**。つまり、「**今、どの程度の重要な用語を学んでいるのか**」を十段階で瞬時に把握することができるのである。

4. 出題例

問題練習は、知識を鍛えてくれる。大学入試センター試験・全国有名私立大学入試問題の過去問の中から精選した問題を示しておいた。紙面の都合で、部分的にしか紹介できず、選択問題の選択肢も大部分は省略せざるを得なかったが、**何がどのように問われるか**は、わかっていただけと思う。

5. 豊富なイラスト・写真

できるだけたくさんのイラストや写真を載せるように工夫した。面白くて質の高いイラストは、勉強の楽しさを倍加してくれるとともに、イメージ化によって記憶をより鮮明なものにしてくれる。

もくじ

この本の特色と使い方4

古代

〈太古〉.....	8
〈弥生時代〉.....	9
〈古墳時代〉.....	10
〈飛鳥時代〉.....	17
〈奈良時代〉.....	27
〈平安時代〉.....	35

中世

〈鎌倉時代〉.....	54
〈南北朝時代〉.....	77
〈室町時代〉.....	81
〈安土・桃山時代〉.....	93

近世

〈江戸時代〉.....	98
-------------	----

近現代

〈明治時代〉.....	144
〈大正・昭和時代〉.....	199
〈第二次世界大戦後〉.....	217

さくいん.....	220
-----------	-----

古代〈先史時代～平安時代〉

□オオツノジカ(大角鹿) □野尻湖 <太古>

オオツノジカ 野尻湖

【理】オオツ・ノジカ→オオツ・ノジコ→オオツ野尻湖

【公】長野県野尻湖(のじりこ)ではオオツノジカ等が発見された。

【談】「オオツノジカ」は昔の発音と違う。昔は「オオツノジリコ」って発音したもんだ。オオツノジリコがウヨウヨいたから野尻湖っていう場所の名前がついたことは言うまでもないだろう。コレ、受験生の常識？

【語】…◆オオツノジカ(大角鹿)⑧ 氷河時代の巨大な角をもつ大型シカ。現生ヘラジカに似る。ヨーロッパ・東北アジアに広く分布し、九州のあたりに大陸から渡ってきて北上。森林と草原の境界域で生活。長野県野尻湖などで発見。

◆野尻湖(のじりこ)③ 長野県信濃町にある旧石器時代後期の遺跡。湖底には、陸上では残りにくい骨器・木器遺物や動物の化石、木材・種子・花粉などが残存し、南方系のナウマン象、北方系の大角鹿などの大型獣骨を素材とした道具などが発見されている。



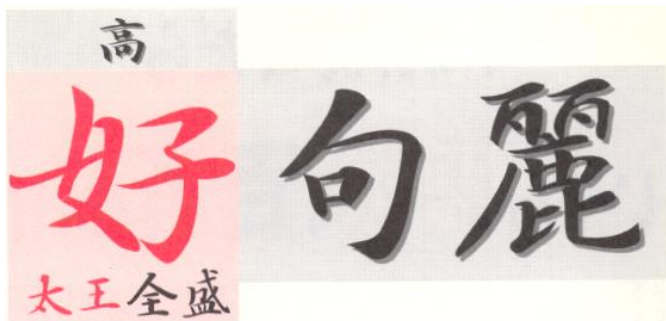
(from PD、wikipedia)

【問】空欄に適する語句を下の①-④の中から一つ選べ。
「旧石器時代の日本列島にはさまざまな絶滅動物が棲息していたが、長野県野尻湖で石器や骨角器とともに南方系の()の化石骨が発見されている。」

①マンモス ②トナカイ ③オオツノジカ ④ナウマン象

【答】 ④

<古墳時代> □好太王 □高句麗



【理】好句麗＝好太王(全盛)＋高句麗

【公】好太王は高句麗全盛期の王である。

【談】「こうくり」を高句麗なんて書いているじゃ効率悪いぞ！やっぱり「好句麗」だよ、通は「広句麗」って書いたりするけどな。日本史では好太王＝高句麗全盛期で十分だ。あんたも好きねえ。「好クリ」じゃ。

【語】…◆高句麗(こうくり)⑩ 紀元前1世紀ごろ中国東北部の緬族が建てた国。313年に楽浪郡(らくろうぐん)を滅ぼして領土を広め朝鮮半島北部を支配。4世紀末の好太王(こうたいおう)が百済を圧迫し全盛期を築いた。その子長寿王に至り、遼東にも進出した。668年に唐・新羅の連合軍に滅ぼされた。

◆好太王(こうたいおう)⑩ 374～412年。高句麗第19代王(在位391～412)。広開土王(こうかいどおう)ともいう。領土拡大を図り高句麗の最盛期となった。新羅を助けて百済と戦い、半島に進出した倭軍を破った。王代の詳しい記録が好太王の碑文で、当時の日朝関係を知る史料となっている。



好太王碑

(from PD、wikipedia)

【問】次の文の()に入る最も適切な語句を選び(選択肢省略)、下線部の王名を漢字で答えよ。

「朝鮮半島にあった()の長寿王がその父のために建てた石碑によれば、倭とこの国との間で朝鮮半島で戦いがあり、最終的にはこの国が勝利をおさめたとされている。」

【答】()内:高句麗。下線部王名:好太王

倭の五王世紀

【理】倭の五王世紀＝倭の五王十五世紀

【公】『倭の五王』は五世紀の王である。

【談】「こんにちは、倭の五王です。ひとまとめにされてまして…ちょっと不満。五世紀と五王世紀は音的にはそんなに違わない。ということで倭の五王と言わずに倭の五王世紀と呼ぼう！」

【語】…◆倭の五王(わのごおう)^⑩ 中国史料に名が伝えられた5世紀の5人の倭国王。『宋書』(そうじょ)と『南史』で讚(さん)・珍(ちん)・済(せい)・興(こう)・武(ぶ)、『梁書』(りょうしょ)で賛・彌(み)・済・興・武と記す。讚と賛、珍と彌は同一。倭の五王と中国の交渉は421年の讚の宋遣使に始まり、讚に「除授」、3世紀「親魏倭王」以来の「倭国王」が誕生した。讚の死後、弟の珍に438年安東将軍倭国王の称号を許可した。その後も遣使が送られ、478年宋に遣使した武を「使持節、都督倭・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓六国諸軍事、安東大將軍、倭王」に任命。なお倭の五王を『日本書紀』の天皇に比定して、讚を応神(おうじん)・仁徳(にんとく)・履中(りちゅう)、珍を反正(はんぜい)、済を允恭(いんぎょう)、興を安康(あんこう)、武を雄略(ゆうりやく)などにあてることが多い。



日本書紀、卷第一、神代上(慶長勅版)
(from PD、wikipedia)

【問】倭の五王の時代はほぼ何世紀にあたるか。次の a~d から一つ選べ。

a、2 世紀 b、3 世紀 c、4 世紀 d、5 世紀

【答】d

<飛鳥時代> □飛鳥寺 □蘇我馬子



【理】「あ！蘇我寺！」＝飛鳥寺＝蘇我(馬子)建立＋氏寺

【公】飛鳥寺は、蘇我馬子が建立した。

【談】TKO社会部での会議。「アスカデラってだれが作ったんだっけ？」「あー、スガシカオかな」「ちがうよ、チャゲ&アスカだよ」「仇(あだ)討ちの曾我(そが)兄弟だったよね」「あ！蘇我氏だよ」一同「あ、そーが！」

【語】…◆飛鳥寺(あすかでら)⑩ 588～609 年にかけて蘇我馬子が飛鳥に建てた、わが国最古の寺院。法興寺(ほうこうじ)の俗称。718 年、平城京に移転してからは元興(がんごう)寺で、旧跡には安居院(あんごいん)があり、飛鳥大仏が存在。飛鳥寺式伽藍(がらん)配置で、塔を中心に 3 金堂を持つ。



飛鳥寺(法興寺)復元図

(from PD、wikipedia)

◆蘇我馬子(そがのうまこ)⑩ ?～626年。稲目(いなめ)の子。崇仏派を引き継ぎ、587年排仏派の物部守屋(ものべのもりや)打倒、飛鳥寺を建立した。592年には崇峻天皇暗殺、推古天皇擁立。明日香村の石舞台(いしぶたい)古墳が墓であるという説もある。

【問】「飛鳥寺」と最も関係の深い氏族を下記から選べ。

ア. 大伴氏 イ. 蘇我氏 ウ. 物部氏

【答】イ

□南北朝 □飛鳥文化 <飛鳥時代>

飛鳥 南北鳥文化

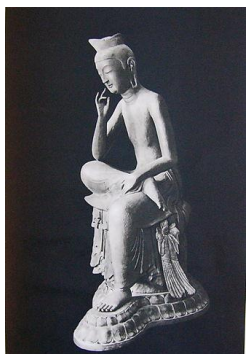
【理】南北「鳥」文化＝南北朝＋飛「鳥」文化

【公】飛鳥文化は、南北朝文化の影響を最も強く受けた。

【談】『南北朝』はその昔、中国では「南北鳥」と表記した。それが、日本へ飛んでいって「飛んできた南北鳥文化」、略して「飛…鳥文化」。さあみんなでツッコミを。「んな、アホな！」

【語】…◆飛鳥文化(あすかぶんか)⑧ 7世紀前半、推古天皇の時代を中心とする、538年の仏教公伝から645年の大化改新までの文化。中国の南北朝の文化影響が強い。代表的作品には、法隆寺の塔堂・諸仏像、中宮寺(ちゅうぐうじ)及び広隆寺(こうりゅうじ)の弥勒菩薩像(みろくぼさつぞう)、玉虫厨子(たまむしのずし)、天寿国曼荼羅(てんじゅこくまんだら)、繡帳(しゅうちょう)など。大和国飛鳥地方が中心。

◆南北朝(なんぼくちょう)⑦ 439～589年。中国の東晋時代の後、江南と華北に統一王朝が併存した時代。南朝(江南)に宋(そう)・斉(せい)・梁(りょう)・陳(ちん)の4王朝、北朝(華北)に北魏(ほくぎ)など5王朝が勃興。この南北朝時代の文化が、日本の飛鳥文化に強い影響を与えた。隋の統一で終わる。



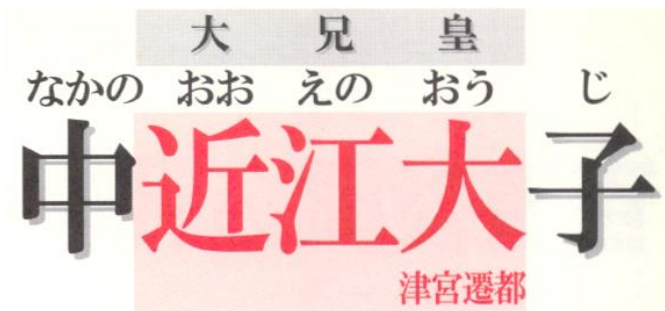
▲広隆寺弥勒菩薩像
(from PD、wikipedia)

【問】飛鳥文化に強い影響を与えた大陸文化は、次のどの時代のものか。

- ① 秦・漢 ② 三国 ③ 南北朝 ④ 宋 ⑤ 隋・唐

【答】③

<飛鳥時代> □中大兄皇子 □近江大津宮



【理】中大兄皇子→中近(おうみの「おう」)江(え)大(おお)子→「近江大」津宮

【公】中大兄皇子は、近江大津宮に遷都した。

【談】「近江(おうみ)」を「おうえ」(おおえ)って読むと中大兄皇子と中近江大子が同じになるとは…ちょっとこじつけかな。まあ中大兄皇子＝近江大津宮遷都が記憶できるなら、オオエに見てもいいわ。それはオオメ！

【語】…◆中大兄皇子(なかのおおえのおうじ)⑩ 626～671年。645年、大化の改新の中心。齊明天皇死後、661年から即位式を挙げずに政治を執行したが(称制)、667年、都を近江大津宮(近江国志賀大津)に遷都し、翌年から天智(てんじ)天皇として671年まで在位。近江令(おうみりょう)制定、庚午年籍(こうごねんじゃく)作成。



(from PD、wikipedia)

◆**近江大津宮**(おうみのおおつのみや)⑩ 白村江の戦い(663年)の後の667年、**中大兄皇子**が**近江国志賀大津**に遷都した都。翌年、正式に即位して天智天皇に。息子の**大友皇子**の近江朝廷が、壬申の乱で敗北後、荒廃。

【問】古代の遷都について、誤っているものはどれか。

- ア. 大化改新ののち、**斉明天皇**は都を難波へ移した。
- イ. 白村江の戦いののち、**天智天皇**は都を近江に移した。
- ウ. 壬申の乱後、**天武天皇**は飛鳥板蓋宮において即位した。
- エ. 藤原京は、**持統・文武両天皇**の時代の都である。
- オ. 藤原広嗣の乱ののち、**聖武天皇**は**恭仁、紫香楽、難波**などに都を移した。

【答】ア、イ、ウ

(ア. 孝徳天皇、イ. 中大兄皇子のとき、ウ. 浄御原宮)

重要 = 十庸

日間

【理】十日の労役 = 庸 → 「十」「庸」 = 重要！

【公】庸は、十日間の労役の代わりに麻布で納めた。

【談】「ドクター！日本史で最も重要なポイントは？」「それは『じゅうよう』じゃ。『重要』じゃないぞ」「何言ってるんだ、コイツ」「『十庸』でおじゃる！」チャンチャン！

【語】…◆庸(よう)⑨ 中国の唐代前期、日本古代律令制下の税。租・庸・調・雑徭の税目があり、計帳によって監理した。中国の唐の制度を7世紀後半に継受し、浄御原令を経て大宝律令により日本独自の税制度が確立し、7世紀末から8世紀初頭に日本古代国家が完成した。庸は歳役(年ごとに宮都に徴発される力役)10日の代わりに、布(麻布2丈6尺)や米を納める。なお、租は口分田1段あたり2束2把の稲(収穫量の約3%)を徴収、地方財源となった。また調は穀物以外の生産物を徴収し、庸とともに中央政府の財源となった。調・庸は21～60歳の男子に課せられたが、他の男子にも年齢に応じた課税があった。

【問】次の文を読んで下線部分についての設問に答えよ。
「班田制度により耕作者たちは、租を納入し、また成年男子は(1)庸・調および、(2)1年間に最大60日の労役、または兵役のかたちで税を支払う義務があった。」

[設問 1]これらを課税するもととなった台帳を何というか。

漢字で記せ。

[設問 2]この労役を何というか。漢字で記せ。

【答】[設問 1]計帳 [設問 2]雑徭

<奈良時代> □東大寺三月堂 □日光・月光菩薩像

東大寺三「月」堂

日光・「月」光菩薩像

【理】東大寺三「月」堂と日光・「月」光菩薩像で、「月」共通

【公】東大寺三月堂には、日光・月光菩薩像がある。

【談】月光仮面のおじさん、おじさんは月が好きだから、東大寺三「月」堂にいるんでしょ。わかるよ、受験生思いのおじさんだから、月光と言えば、月、三月って思いやり…。でも「がっこう」って読むのはけっこう難しいよ！

【語】…◆東大寺三月堂(とうだいじさんがつどう)⑨ 天平期の750年建立の17m×25mの堂。鎌倉時代に礼堂が追加された。毎年三月に法華会が行われるので、「三月堂」「法華堂」の名がある。『日光・月光菩薩像』、乾漆像の『不空羂索(ふくうけんじゃく)観音像』、秘仏『執金剛神像』など、著名な像がある。



(from PD、wikipedia)

◆日光・月光菩薩像(にっこう・がっこうぼさつぞう)⑨ 薬師如来の脇侍(わきじ)の像。代表作に東大寺三月堂の菩薩像がある。三月堂のものは高さ約 2mで、**塑像の技法**を使用。敬虔な合掌の姿には、写実的な表現がみられる。なお、他に『薬師寺薬師三尊像』の薬師の像の両脇のものも著名。



伝・月光菩薩(がっこうぼさつ)像
(from PD、wikipedia)

【問】次の文章の下線部について、正誤を記せ。

「天平文化の時代には、前代の金銅像のほかに、東大寺法華堂(①三月堂)の日光・月光像のような②乾漆像の技法が発達し、写実的な表現がみられるようになった。」

【答】①正しい ②誤り(「塑像」が正しい)

懷 風 藻

漢風？そう！

=最古の漢詩集

【理】懷風藻→漢風？そう！→懷風藻は漢詩集

【公】『懷風藻』は、わが国最古の漢詩集である。

【談】奈良の都では、貴族たちのあいだで漢風が大流行（はや）り。「君、漢風？そう！オレも漢風が好きなんだ、じゃ、漢詩でも作ってからカンフーの試合でも見にいこう！」流行にかぶれた人々の作品が後の「漢風？そう！」→『懷風藻』。

【語】…◆懷風藻(かいふうそう)⑩ 奈良時代の 751 年に成立したわが国最古の漢詩集。この時代には、貴族や僧侶を中心に、中国の文学を学んで漢詩文を作ったりすることが盛んになり、初の漢詩集編纂につながった。『万葉集』と並ぶ奈良時代の二大文学作品の一つだが、万葉集に比べ技巧的で率直さに欠ける。120 編。選者不明だが、淡海三船(おうみのみふね)を選者とする説あり。大津皇子などの作品が代表的。



淡海三船(from PD、wikipedia)

【問】文の下線部①②に当たる作品の組合せとして正しいものを、一つ選べ。

「奈良時代には、貴族や僧侶を中心に、①中国の文学を学んで漢詩文を作ったりすることが盛んになった。一方、②漢字の音や訓を組み合わせて日本語を表記する方法も大いに発達した」。

1. ①—凌雲集 ②—竹取物語 2. ①—凌雲集 ②—古今和歌集
3. ①—風土記 ②—懷風藻 4. ①—懷風藻 ②—万葉集

【答】4(凌雲集は平安時代の漢詩集)

<平安時代> □勘解由使 □桓武天皇

勘 桓 解由使 武天皇

【理】勘解由使→かん解由使→「桓」解由使→「桓」武天皇

【公】勘解由使は桓武天皇が導入した。

【談】桓武天皇は考えた。「新都も桓武京でなく平安京っていう名前だし、誰も僕のことをおぼえていてくれないかも…」。そこで「カゲユシ」は 1 文字目が「カ」である。なんと、これはカヌム天皇の 1 文字目と一緒にではないか！これで受験生も楽になるだろう！

【語】…◆勘解由使(かげゆし)⑩ 令外官の一つ。国司の交替に際し、後任者が前任者に対し容易に解由状(げゆじょう)(事務を滞りなく引き継いだことを証する文書)を与えず、争論や不正が生じたため、桓武天皇の797年ころ、勘解由使を置いてその処理にあたらせた。

◆桓武天皇(かんむてんのう)⑩ 737～806年。794年に平安京遷都を断行。蝦夷の平定にも成功した。国司・郡司に対する監督を強化し、勘解由使を設置。辺要の地を除いて徴兵を廃止して健児(こんでい)を置いた。



(from PD、wikipedia)

【問】延喜・天曆の時代の当時の社会の実態を伝える史料として有名なものに三善清行の意見封事十二箇条がある。彼が提唱したものとして適当でないものはどれか。

- イ. 地方政治の改革
- ロ. 水害や干害の防止
- ハ. 班田方式の改革
- ニ. 勘解由使の設置

【答】 二

□古今和歌集□醍醐天皇□紀貫之□紀友則<平安時代
>

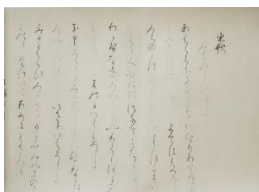


【理】古今和歌集→ごきん和歌集→(醜)「醜」「紀」(貫之・友則)ん和歌集

【公】古今和歌集は、醍醐天皇の命で、紀貫之・紀友則らが撰した。

【談】「コキン！」というのは骨の折れる音。「ゴキン！」も同じ。さて、この骨の折れる「ゴキン！」和歌集の編纂は、醜「醜」天皇から「紀」貫之・「紀」友則に命じられた。だって「ゴキン(醜醜→紀ん)」てね。

【語】…◆古今和歌集(こきんわかしゅう)⑩ 醍醐天皇の命で、紀貫之、紀友則、凡河内躬恒(おおしこうちのみつね)、壬生忠岑(みぶのただみね)らが撰した勅撰和歌集。20巻約1100首。序文の仮名序の作者は紀貫之、真名(まな)序の作者は紀淑望(よしもち)。「古今調」が特徴。



高野切」 卷第二十「東歌」の冒頭部分
(from PD、wikipedia)

◆醍醐天皇(だいごてんのう)⑩ 885～930年。菅原道真を重用、のちに左遷した。次の村上天皇とともにその親政は延喜・天曆の治と讃えられた。紀貫之・紀友則らに命じて、古今和歌集を撰した。

◆紀貴之(きのつらゆき)⑩ 868～946年。平安前期の歌人貴族。醍醐天皇の命で、紀友則らとともに古今和歌集を撰した。序文の仮名序の作者。三十六歌仙の一人。『土佐日記』の作者でもある。



(from PD、wikipedia)

◆紀友則(きのとものり)① ?～905年。平安前期の歌人貴族。紀貫之のいとこ。醍醐天皇の命で、紀貫之らとともに古今和歌集を撰した。

【問】次の文は正しいか、正誤を答えよ。

「古今和歌集は、醍醐天皇の命で紀貫之・紀友則らが撰した勅撰和歌集である。」

【答】正しい

<平安時代> □性靈集 □空海

精進料理、量は少ないけど…
「少量でも、食うかい？」

性靈集でも空海？

【理】精進料理の量は少ないけど、少量でも食うかい？→
性靈でも空海？→性靈集＋空海

【公】『性靈集』は空海の著作である。

【談】「精進料理、量は少ないけど…。少量でも良ければ、食うかい？」。こう貧しい人に優しく接した人は誰だ？もう君ならわかるよね、「性靈でも空海？」で著名な空海さ。

【語】…◆性靈集(しょうりょうしゅう)⑩ 平安初期の 835 年頃、成立した空海の漢詩文等の著作集。全 10 巻。『遍照發揮性靈集』も同じ。漢詩文の他に、書簡や碑銘などが収められている。編集は弟子の真済(しんぜい)が行った。

◆空海(くわい)⑩ 774～835 年。平安初期の高僧で真言宗開祖。漢詩文・書道にも才能を発揮。漢詩文は「性靈集」に収められており、漢詩文の評論に「文鏡秘府論」(ぶんきょうひふろん)がある。書状の「風信帖」(ふうしんじょう)も有名である。三筆の 1 人。



(from PD、wikipedia)

【問】次の文章の下線部について、正誤を記せ
「空海は、漢詩文・書道にも才能を発揮したが、漢詩文は
①性靈集に収められている。書状の②久隔帖も有名である。」

【答】①正しい ②誤り(正しくは『風信帖』)

□小野道風 □屏風土代 <平安時代>

屏 小野道風土代

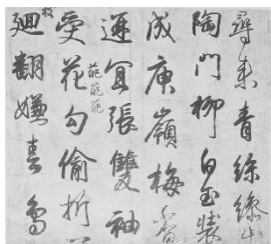
【理】小野道「風」+屏「風」土代＝小野(道・屏)「風」土代

【公】小野道風の書に「屏風土代」がある。

【談】記憶すべき点は「小野道風」＝「屏風土代」でカギは「風」、めんどくさい人は「小野道風土代」と一気に覚えよう。道風の風は屏風の風。

【語】…◆小野道風(おののとうふう)⑧ 894～966年。藤原佐理(ふじわらのさり)、藤原行成(ふじわらのこうぜい)とともに三蹟(さんせき)とよばれ、平安初期の三筆と並び称される。遣隋使小野妹子(いもこ)、篁(たかむら)らの文化人を輩出した家系に生まれた。書風は中国・王羲之(おうぎし)の書法を根底としたが、豊麗で柔軟な筆法で、和様の書の基礎を築いた。『屏風土代』『秋萩帖(あきはぎじょう)』が遺墨として伝わる。

◆屏風土代(びょうぶどだい)④ 屏風の色紙形の下書きを卷子(かんす)本に仕立てたもので、小野道風の真筆。宮内庁蔵・御物。「土代」は下書きの意。醍醐天皇の宮廷に新調された屏風のためのものであった。



(from PD、wikipedia)

【問】次のイ～ニの中から三蹟の作とされるものをすべてあげ、記号で答えよ。解答が複数のときは記号順に、適切な答えがない場合は×印を記入せよ。

イ. 離洛帖 ロ. 秋菘帖 ハ. 鷹巢帖 ニ. 風信帖

【答】イ・ロ(ハは 14 世紀の尊円法親王の書、ニは空海の書)

<平安時代> □大鏡 □大宅世継

大鏡対談 大宅世継

【理】「大」鏡と「大」宅世継は、1文字目が「大」で共通

【公】『大鏡』は、大宅世継らによる対談形式で書かれている。

【談】『大鏡』の「大」は大竹世継の「大」である。そう、Dr. Kが主張するのだから、まずウソだろう。でも第1番目の文字を一致させるとは、さすがに人気者のジジイ・大宅世継と、V用語シリーズにも劣らぬベストセラー「大鏡」だけある！

【語】…◆大鏡(おおかがみ)⑩ 平安中期 11世紀前半。作者不明。『世継物語』も同じ。物語風歴史の代表格。翁・大宅世継と夏山繁樹との対談形式でストーリーが展開され、藤原道長の栄華が主題となっているが、それには批判的な立場。紀伝体で、最初のかな史書。「今鏡」「水鏡」「増鏡」とともに四鏡の一つ。



藤原道長

(from PD、wikipedia)

◆大宅世継(おおやけのよつぎ)②『大鏡』の作中人物。この翁・大宅世継と夏山繁樹との対談形式でストーリーが展開する。

【問】次の文章の空欄の A、Bに最も適当な語句を記入せよ。

「物語風歴史の代表格として『栄華物語』と『大鏡』とがあげられる。前書の作者は(A)ともいわれ、後書は翁(B)と夏山繁樹との対談形式でストーリーが展開し、ともに藤原道長の栄華が主題となっている。」

【答】A、赤染衛門 B、大宅世継

□崇徳上皇 □保元の乱 <平安時代>

ずっと食う讃岐うどん

崇徳、讃岐移動

【理】「ずっと食う、讃岐うどん」→崇徳(上皇)+讃岐移動

【公】崇徳上皇は、保元の乱後、讃岐へ配流された。

【談】保元の乱に敗れて、崇徳上皇は考えた。どうせ流されるなら、ずっと食うのがうまい讃岐うどんの産地がいい！受験生に名前を覚えてもらえるし…。この話、内緒にしておいたほうがいいよ。

【語】…◆崇徳上皇(すとくじょうこう)⑩ 1119～1164年。鳥羽天皇の第一子。鳥羽上皇に譲位を迫られ、近衛(このえ)天皇に譲位、近衛天皇死去後には弟の後白河(ごしらかわ)天皇が即位したため不満が重なり、56年鳥羽上皇の死後保元の乱をおこした。藤原頼長(よりなが)、源為義(ためよし)、源為朝(ためとも)が味方についたが、後白河天皇側が勝利をおさめ、崇徳上皇は讃岐へ流された。



(from PD、wikipedia)

◆**保元の乱**(ほうげんのらん)⑩ 1156(保元元)年、崇徳上皇とその弟後白河天皇の対立が、摂関家や当時力をつけてきた武士をまき込んでの戦いとなった。後白河側の勝利の結果、崇徳上皇は讃岐へ配流された。**武士が中央政界へ進出するきっかけ**となったという意味で重要。

【問】文の〔 〕内にあてはまる語句を答えよ。

鳥羽院政の末期、皇位継承をめぐって鳥羽法皇と〔①〕上皇とが激しく対立していた。このころ藤原摂関家内部でも父の忠実が庇護する〔②〕とその兄忠通とが対立し、鳥羽法皇・〔③〕天皇・忠通のグループと、①・②のグループと二党派が形成された。両派は〔④〕年、鳥羽法皇の死を機として衝突したが、結果は天皇方の勝利に終わり、①は〔⑤〕に流された。

【答】①崇徳 ②頼長 ③後白河 ④1156 ⑤讃岐

□土御門上皇 <鎌倉時代>

土御門上皇 佐配流に

【理】「土」御門上皇と「土」佐配流は、1 文字目が「土」で共通

【公】土御門上皇は、(自ら望んで)土佐へ流された。

【談】Dr. Kがいうのは、土御門上皇は、「自分は『土』御門である。承久の乱は関係ないがせっかくだから、地方へ行きたい。もちろん土のつくところがいい」とのたまったと。

【語】…◆土御門上皇(つちみかどじょうこう)⑧ 1195～1231 年。後鳥羽天皇の第一皇子。1210 年、後鳥羽上皇により順徳天皇に譲位させられた。1221 年の承久の乱では、後鳥羽上皇と立場を異にし、討幕に関与しなかったため、幕府からは咎(とが)めを受けなかったが、自ら望んで土佐へ流された。のち、阿波で没する。



(from PD、wikipedia)

【問】文章の下線部①～⑤についての問いに答えよ。

「義時、①三帝二皇子を流し、②一帝を廃し、頼家の子二人、頼家の子一人、③頼朝の弟一人、姪一人を殺し、④公暁して⑤実朝をうしなひしなど、罪悪その父を超えたり。」

(読史余論、原文のまま)

- ① 三帝のうち、隠岐に配流された上皇の名を記せ。
- ② 廃された一帝の名を記せ。
- ③ 頼朝の弟の氏名を記せ。
- ④ 公暁の父の名を記せ。
- ⑤ 実朝の残した歌集の名を記せ。

【答】①後鳥羽上皇 ②仲恭天皇 ③阿野全成 ④頼家
⑤金槐和歌集

(三浦に)北条勝つ戦 宝治よう合戦

【理】宝治合戦→ほうじ(よう)勝つ戦→(三浦に)「北条、勝つ」戦

【公】宝治合戦では、(三浦氏に)北条氏が勝利した。

【談】「北条勝つ！」戦争。こう名前がついた戦に対し、当時は北条氏に嫉妬(しつと)した世間が、字を変えてしまった。つまり「北条勝つ戦」→「ほうじょうかつせん」→「宝治よう合戦」。どうせなら「三浦に北条勝つ戦」と記憶しよう！

【語】…◆宝治合戦(ほうじかつせん)⑥ 1247(宝治元)年、鎌倉での北条氏と三浦氏の戦い。三浦泰村(やすむら)は北条氏と姻戚関係もある有力御家人であった。1246年北条時頼が執権となると、時頼の外祖父安達景盛(かげもり)とその子義景(よしかげ)も権力を握り、三浦氏と競ったが、安達氏の陰謀で北条氏と三浦氏が合戦をし、北条氏が勝利した。この結果、執権としての北条氏の独裁体制が確立した。



北条時頼

(from PD、wikipedia)

【問】次のできごとの名称は何か答えよ(選択肢略)。

「北条時頼は、北条氏について有力な御家人であった三浦一族を滅ぼし、幕府の支配権をいっそう強固なものにした。」

【答】宝治合戦

□親鸞 □教行信証 <鎌倉時代>



【理】教行信証→教行「親」証→「親」鸞

【公】『教行信証』は親鸞の著作である。

【談】『教行信証』はもとは『教行親鸞証』といったらしい。けど「そなんシンラン！」なんて言うおバカがいたので「信」じてもらえるように『教行信証』としたのだった。

【語】…◆親鸞(しんらん)⑩ 1173～1262 年。浄土真宗の開祖。法然(ほうねん)の弟子となり、1207 年に法然が弾圧された際に連坐して越後に流された。以後、妻恵信尼(えしんに)を伴い関東各地で民衆に布教。師法然の思想をさらに徹底させ、絶対他力(たりき)を説いた。自分が悪人だと自覚することによってこそ救われるという悪人正機説(あくにんしょうきせき)を唱え、『教行信証』を著した。



(from PD、wikipedia)

◆**教行信証**(きょうぎょうしんしょう)⑦ 親鸞の著。正しくは『顕浄土真実教行信証文類(けんじょうどしんじつきょうぎょうしんしょうもんるい)』といい、浄土真宗の根本聖典とされる。

【問】『教行信証』の作者をあげ、語群から関連する語句を1つ選べ。

ア. 法華経 イ. 専修念仏 ウ. 公案 エ. 踊念仏
オ. 絶対他力 カ. 只管打座

【答】作者;親鸞 語句;オ

<鎌倉時代> □道元 □正法眼蔵



【理】正法眼蔵→正法「元」蔵→道「元」

【公】『正法眼蔵』は、道元の著書である。

【談】「しょうぼうげんぞう」の漢字を「正法眼蔵」と書いてい
てはこれしか覚えられない。Dr. K ならば「正法元蔵」と書く。
もちろん、道「元」が著したからである。

【語】…◆道元(どうげん)⑩ 1200～1253 年。日本曹洞
(そうとう)宗の開祖。1227 年、南宋から帰国し、禅宗の一
派である曹洞宗を開いた。その教えの特色は只管打座(しか
んだざ)(ひたすら座禅すること)にある。福井県の永平
寺を拠点とした、著書に「正法眼蔵」がある。



(from PD、wikipedia)

◆**正法眼蔵**(しょうぼうげんぞう)⑧ **道元の著書**。曹洞宗の特色である座禅・禅について詳説したもの。弟子の**懐奘(えいじょう)**が「正法眼蔵随聞記(ずいもんき)」で増補した。

【問】文章の()にあてはまる言葉をこたえよ(選択肢略)。宋から帰国した道元は、他の禅宗や律宗が幕府との関係を強めるなかで、権力の地を離れ、この地に()を建て、「正法眼蔵」を記した。

【答】永平寺

「店頭・寄贈」を抗弁!

天灯鬼像を康弁

【理】「店頭株の寄贈」を抗弁…→天灯鬼像(を)康弁(作)

【公】天灯鬼像の作者は、康弁である。

【談】リクルート事件は、店頭株リクルートコスモスを政治家や官僚などに事実上、寄贈しようとした。大スキャンダルであった。もちろん、関係者は「店頭・寄贈」をいろいろと抗弁した。でもおかげで受験生は「店頭・寄贈を抗弁」する人たちを見て、「天灯鬼像は康弁の作」と記憶できたので、ちょっとよかった…。

【語】…◆天灯鬼像(てんとうきぞう)⑦ 1215年、康弁の作品。同作者の『竜灯鬼像』とともに興福寺に所蔵される木像。高さ77cm。左手に大きな灯ろうを力みかえって持っている表情・しぐさに、瓢々とした感じのユーモアがあふれている。



▲天灯鬼像

(from PD、wikipedia)

◆**康弁**(こうべん)⑤ 生没年不詳。鎌倉前期の仏師で、運慶の第三子。作風は、父親の剛健なものとは異なり、自由で奇抜。代表作に、1215 年作で興福寺所蔵の「天灯鬼像」「竜灯鬼像」がある。

【問】興福寺が所蔵する彫刻に「天灯鬼像」「竜灯鬼像」がある。この作者は誰であると考えられているか。次の①～⑤のうちから一つ選べ。

①運慶 ②快慶 ③定慶 ④康弁 ⑤康勝

【答】④

<鎌倉時代> □新古今和歌集 □藤原定家 □藤原家隆

「新古品は定価！」に「いいえ、高い！」

歌集 藤原
新古今和定家に
い家隆い!

【理】「新古品(=新古今)は定価(=定家)で」に対して、「いいえ、高い(=家隆)！」

【公】『新古今和歌集』は、藤原定家、藤原家隆らが編集した。

【談】「新古品」とは、新品だけど売れ残った商品。誰も使っていないのだから、当然、新品同様。だから定価だ！という店の声に「いいえ、高い。売れ残りは安くて当然」とは消費者の声。

【語】…◆新古今和歌集(しんこきんわかしゅう)⑩ 1205年、後鳥羽上皇の命により、藤原定家、藤原家隆らが撰集・編集した8番目の勅撰和歌集。撰者の他に、西行(さいぎょう)、慈円(じえん)などが代表的歌人。本歌取りの技法などで、優雅な「新古今調」といわれる特徴がある。

◆藤原定家(ふじわらのていか)⑩ 1162～1241年。鎌倉前期の歌人。『千載(せんざい)和歌集』を撰進した藤原俊成(しゅんぜい)の子。『新古今和歌集』の中心的撰者。歌風「新古今調」の大成者。他の著作に歌論『近代秀歌』、準漢文日記『明月記(めいげつき)』など。

◆ **藤原家隆**(ふじわらのいえたか)⑥ 1158～1237年。鎌倉前期の歌人。藤原俊成の門下。定家とともに『新古今和歌集』の中心的撰者。



(from PD、wikipedia)

【問】次の文の正誤を記せ。

「新古今和歌集は、後鳥羽上皇の命によって藤原俊成らが編集した第8番目の勅撰和歌集である。」

【答】誤り

日 阿仏 十六夜尼記

【理】十六夜日記→十六夜「尼」記→阿仏「尼」

【公】『十六夜日記』は、阿仏尼の作品である。

【談】「するってえと何かい、そりゃ、見れば印象には残るけど。『日記』なら全部、阿仏『尼』の作品だっていうのかい？ そんな記憶法で本書いて金を取ろうっていうのかい！」「…」「何とか言つとくれよ、お前さん」「…その通りです」「…」

【語】…◆十六夜日記(いざよいにつき)⑦ 1279 年ごろ。阿仏尼の作品。当時、阿仏尼は親族間の所領争いの調停のため鎌倉まで行ったが、その時の紀行文。

◆阿仏尼(あぶつに)⑧ ?~1283 年。歌人。のち、藤原定家の子の為家の妻となる。作品に『十六夜日記』がある。和歌にもすぐれ、『新古今和歌集』などにも収められている。



(from PD、wikipedia)

【問】西行と同じ頃に活躍した人物の名前と人物の作品、もしくはその人物が編集に参加した作品の組み合わせとして正しいものを、次の1～4から一つ選べ。

1. 橘成季—『十六夜日記』
2. 源実朝—『吾妻鏡』
3. 藤原家隆—『新古今和歌集』
4. 藤原道綱の母—『蜻蛉日記』

【答】3

<鎌倉時代> □一遍聖絵(一遍上人絵伝) □円伊

遍 聖
一ぺ 円伊じり絵

【理】一遍聖絵→一ぺ「円伊」じり絵→「円伊」

【公】一遍聖絵(一遍上人絵伝)の作者は、円伊である。

【談】一遍聖絵の読みは「いっぺんいじりえ」。どこを「いじれ！」と言っているのかイマイチわからんが、とにかく「いっぺん、いじりえ」と覚えよう。漢字は「一ぺ円伊じりえ」となり、隠れていた作者の円伊！！

【語】…◆一遍聖絵(いっぺんひじりえ)⑧ 『一遍上人絵伝(いっぺんしょうにんえでん)』も同じ。時宗の始祖・一遍の教化遍歴を描いた、鎌倉後期の絵巻物。いくつか種類があるが、円伊作の「京都歡喜光寺本」が、当時の風俗等を顕著に写實的に表現、最も優れているとされる。



▲一遍聖絵

(from PD、wikipedia)

◆円伊(えんい)⑥ 生没年不詳。京都歡喜光寺の『一遍

聖絵(一遍上人絵伝)』の作者。

【問】文を読み、該当の人物名と事項を A 群、B 群より選べ。

「阿弥陀仏への信仰を説き、独自の立場から念仏の功德を強調した。遊行上人ともよばれた人。」

A 群 1.一遍 2.法然 3.親鸞 B群 1.専修念仏 2.踊念仏
3.信心為本

【答】A群 1、B群 2

□足利直義 □高師直 □観応の擾乱 <南北朝時代>

タダよし!モロなおよし!官能の情乱
直義!師直よし!
観応の擾乱

【理】タダなら良くてモロならなお良い＝官能の情乱→直義、師直、観応の擾乱

【公】観応の擾乱は足利直義と高師直の対立が軸である。

【談】純情な私には、「官能の情乱」の意味もわからないし、それがなぜタダなら良くてモロならなお良いのかじえんじえんわかりません。

【語】…◆足利直義(あしかがただよし)⑩ 1306～1352年。足利尊氏の同母弟で、室町幕府創立時は尊氏が軍事、直義が統治の二頭政治であった。執事(しつじ)高師直との対立が、1349年の観応の擾乱とよばれる室町初期最大の内乱に発展し、52年鎌倉で尊氏に毒殺された。



足利直義(勝川春亭画)
(from PD、wikipedia)

◆高師直(こうのもろなお)⑦ ?～1351 年。足利尊氏の執事(のちの管領(かんれい))。1333 年尊氏の挙兵当時から側近で北畠顕家(きたばたけあきいえ)、楠木正行(くすのきまさつ)らを敗死させ、後村上天皇を追うなど功績をあげたが、足利直義と対立が激化して直義側の上杉能憲に討たれた。



(from PD、wikipedia)

◆観応の擾乱(かんのうのじょうらん)⑨ 1349～52 年の高師直と足利直義の全国的争乱。1350 年尊氏・師直派と直義派とが全面衝突し、尊氏派は敗れ、師直・師泰兄弟は殺害されたが、尊氏は52年鎌倉を占領し、直義毒殺で擾乱に終止符が打たれた。

【問】足利尊氏に関連した文の正誤を述べよ。

「弟直義と執事高師直との対立から観応の擾乱がおきた。」

【答】正しい

<室町時代> □一向一揆 □講

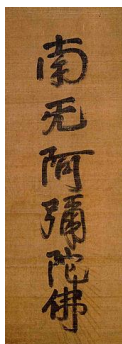


【理】一向一揆→一「講」一揆→「講」(単位で結集)

【公】一向一揆は『講』単位で結集した。

【談】「イツコウイツキ」は『一講』で結集し、統率。だから「一講一揆」と書いたのは言うまでもない。しかしいつのまにやら「一向一揆」という表記になって、受験生は大弱り！

【語】…◆一向一揆(いっこういっき)⑨ 室町から戦国時代にかけて起きた一向宗(真宗本願寺派)信者の一揆。一向宗は 8 世蓮如(れんによ)の時代から惣的結合を母体として組織化を強め、守護大名らと抗争を繰り返した。とくに 1488 年の加賀の一向一揆では守護の富樫(とがし)氏を倒し、1 世紀に及ぶ自治支配を行った。



六字名号(蓮如筆)/本願寺所蔵
(from PD、wikipedia)

◆講(こう)⑤ 地域社会をおもな母体とした信仰、経済、職業上の組織。宗教的組織としてはとくに中世以後浄土真宗の報恩講や日蓮宗の法華講などが一般民衆に浸透。これが単位となって、一向一揆に発展した。

【問】文の下線部の正誤を述べよ。

「一向一揆は、一般に、莊園単位に設けられた道場に結集し、長百姓が道場主となって、全体の統率に当たっていた。」

【答】誤り(古い莊園村落ではなく新しい惣村の農民)

ポストSMAPは、これでいく!

人海

伊達男の塵芥戦術
氏 集

【理】ポストSMAPは、「伊達男の人海戦術！」→伊達氏の塵芥集

【公】『塵芥集』は、伊達氏の分国法である。

【談】ジャニーズ事務所に遅れを取った、某 H プロ。「わかったぞ、アイドルは数だ。SMAP よりも TOKIO よりも沢山、頭数(あたまかず)をそろえりゃいいんだ！伊達達男の人海戦術で、グループ結成だ！」(だからあ、『伊達男』ナンテ死語を使う感性が問題なんだって…)。

【語】…◆塵芥集(じんかいしゅう)⑧ 奥州の戦国大名伊達氏の分国法。全 1 巻 170 条。1536 年伊達植宗(たねむね)が制定。分国法中最大規模。形式は御成敗式目に似るが、内容は伊達氏の領地の実情に沿っている。



仙台市博物館所蔵の伊達植宗肖像
(from PD、wikipedia)

◆伊達氏(だてし)⑦ 陸奥国仙台藩主。1536 年伊達植宗が戦国大名として分国法『塵芥集』を制定した。政宗の時には東北一の大名に成長、関ヶ原の戦いでは徳川方につき、以後外様大名の雄として隆盛し、戊辰(ぼしん)戦争で奥羽越列藩同盟の中心となり減封された。

【問】次の文章は正しいか。

「塵芥集は戦国大名伊達氏の分国法である。」

【答】正しい

<室町時代> □一条兼良 □花鳥余情

一条兼良
一情花ね余し
鳥 ←

【理】一条兼良→一じょうかねよし→一情花ね余し→花鳥余情

【公】一条兼良の著作に、『花鳥余情』がある。

【談】「いちじょうかねよし・怒涛(どとう)の三連発」。最後は『一情花(か)ね余(よ)し』と、こんなんでも如何でしょう。順序がへんでも気にするな。三連発もそろそろ息切れ。細かいことを気にしていたらやってられん。

【語】…◆一条兼良(いちじょうかねよし、かねら)⑧ 1402～1481年。室町時代の公卿・学者。主著に『公事根源』『樵談治要』『花鳥余情』など。

◆花鳥余情(かちょうよせい、よじょう)③ 1472年、一条兼良の著作で『源氏物語』の注釈書。30巻。「源氏物語は我が国の至宝」と賞賛、同じ「源氏物語」の注釈書である四辻善成(よつじよしなり)の『河海抄(かかいしょう)』の誤りを正した。

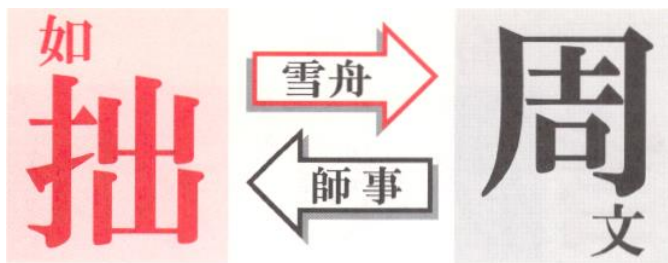
【問】[1] 「一条兼良」を述べた文として、次文は正しいか。「『樵談治要』を著し、また、有職故実や古典研究において著述を残した。」

〔2〕次文の空欄に適切な語句を記入せよ。

公家の〔 〕は、室町時代随一の学者といわれる。朝廷の年中行事について述べた「公事根源」、古典研究の「花鳥余情」などを残した。

【答】〔1〕正しい 〔2〕一条兼良

□如拙 □周文 □雪舟 <室町時代>



【理】雪舟＝拙周＝如「拙」>「周」文>(雪舟)

【公】周文は如拙に画を学び、雪舟は周文に画を学んだ。

【談】周文「我が弟子よ。お前の画術は凄い！そろそろ立派な名前をやろう。わしの師である如拙とわしの名前の周文から『拙』と『周』ずつやろう。『拙周』と書いて『せつしゅう』と名乗るがよい。」その後、「拙周」は師を越えたと思い、「雪舟」と改名した！

【語】…◆如拙(じよせつ)⑩ 生没年不明。室町時代初期の相国寺の画僧。周文の師。日本の水墨画の先駆(せんく)者であり、代表作に『瓢鮎図(ひょうねんず)』がある。



代表作「瓢鮎図」(from PD、wikipedia)

◆周文(しゅうぶん)⑧ 生没年不明。相国寺画僧。如拙に学び、後を受けて水墨画を発展させた。代表作に『寒山拾得図(かんざんじつとくず)』など。



寒山拾得図 東京国立博物館蔵
(from PD、wikipedia)

◆**雪舟**(せつしゅう)⑨ 1420～1506 年。相国寺の画僧。周文の門下。代表作に『四季山水図巻(山水長巻)』『秋冬山水図』など。

【問】 次の文 a～c の正誤を記せ。

- a、室町時代初期の妙心寺の画僧如拙は、日本の水墨画の先駆者であり、その代表作に「瓢鮎図」がある。
- b、如拙の後を受けて水墨画を発展させたのは相国寺画僧周文である。
- c、雪舟は周文に学び、中国に渡って画技を磨き日本の水墨画を完成させた。「四季山水図巻(山水長巻)」は彼の代表作である。

【答】 a. 誤り(妙心寺→相国寺) b. 正しい c. 正しい

<安土・桃山時代> □賤ヶ岳の戦い □柴田勝家

しずがたけ 勝

柴田家の戦い

賤ヶ岳

【理】 賤ヶ岳の戦い→しずがたけ…→柴田家の戦い→柴田勝家滅亡

【公】 賤ヶ岳の戦いでは、柴田勝家(をはじめとする柴田家)が滅亡した。

【談】 柴田勝家は考えた。「信長の後継者はワシ。今こそ柴田家の戦いを歴史に残し、猿を成敗しよう」。ところが戦いに勝ったのは秀吉で、「シバタケとシズガタケは似てるから柴田家を消して『賤ヶ岳の戦い』に変えちゃえ！」と戦いの名を変えてしまった。

【語】…◆賤ヶ岳の戦い(しずがたけのたたかい)⑩ 豊臣秀吉が1583年、琵琶湖付近の賤ヶ岳で、柴田勝家をやぶった戦い。秀吉は以下の福島正則、加藤清正らが活躍。この後、秀吉は信長後継としての地位を固めた。



秀吉と賤ヶ岳の七本槍『賤ヶ嶽大合戦の図』(歌川豊宣)

画)

(from PD、wikipedia)

◆柴田勝家(しばたかついえ)⑩ 1522～1583 年。織田家の家臣。1573 年朝倉氏が滅亡した後の北陸地方を支配。信長の死後は織田信孝を立て、秀吉と抗争、1583 年、賤ヶ岳で豊臣秀吉に敗れて自刃し、柴田家は滅亡した。



(from PD、wikipedia)

【問】文の空欄に入る最も適切な語句を選べ(選択肢略)。
「信長の死後彼の事業を受け継いで全国統一を完成させたのは豊臣秀吉である。彼は 1583 年賤ヶ岳で織田家の家臣()をやぶった。」

【答】柴田勝家

□狩野派 □濃絵 <安土・桃山時代>



【理】狩野派→狩のう派→狩濃派→「濃」絵

【公】濃絵には狩野派が健筆を奮った。

【談】「狩野典明です。こんにちは。激写じゃなくて、ダニ絵じゃなくて、濃絵の話です。狩野はもともとは『狩濃』と書きました。権力志向の強い派ですから、名前から一文字いただいて『濃絵』という名前にしたのです。」

【語】…◆狩野派(かのうは)⑩ 室町後期、始祖狩野正信(まさのぶ)の足利幕府御用絵師に始まる。子の元信は、大和絵の装飾性を生かした障壁(しょうへき)画様式・濃絵を創造し、狩野派発展の基礎を築いた。孫の永徳は大画面構成法を展開し、桃山様式を完成。また探幽(たんゆう)は、新様式を創造するなど江戸時代を通じて勢力をもち、明治の芳崖(ほうがい)も日本画の近代化運動に貢献した。

◆濃絵(だみえ)⑧ 桃山時代、安土城や大坂城などの城郭や邸宅の内部装飾に豪華な濃彩の金碧(こんぺき)画(金地に濃彩を施した絵画)や大胆な手法の水墨画の2種の障屏(しょうへい)画(障壁画)が現れたが、前者を濃絵という。桃山期は障屏画の黄金時代で、その中心が狩野派であり、永徳(えいとく)、山楽(さんらく)たちが開花させた。



伝・狩野永徳筆 檜図 東京国立博物館 国宝
(from PD、wikipedia)

【問】文の()に適切な語を書き、安土・桃山時代の代表的な画家の名前を3人記せ。

「安土・桃山時代に(1)閣を構えた城郭建築が出現し、内部の障壁画には(2)絵などが行われた。」

【答】1 天守 2 濃 代表的な画家:狩野永徳、狩野山楽、長谷川等伯

近世

《江戸時代》

□大坂夏の陣 □豊臣氏 〈江戸時代〉

豊臣の血を
大坂断つ…の陣
夏

【理】大坂夏の陣→大坂(豊臣の血を)断つ！の陣

【公】大坂夏の陣で秀頼が倒れ、豊臣氏の後継者は断たれた。

【談】「どうしても大坂方・豊臣の血を断絶しないと、安心して眠れない」。こう思った家康だが、大坂冬の陣には勝てず。でも「ぜったい大坂は断つ…」の決意を込めた「『大坂断つ！』の陣(夏の陣とも言う)」では執念が実って秀頼は自刃さ！

【語】…◆大坂夏の陣(おおさかなつのじん)⑩ 「大坂の陣」は、方広鐘名問題で起きたが、1614年10月の冬の陣では籠城戦で決着がつかず、堀り埋めを条件に和睦。しかし翌、1615年に再び戦(いくさ)となり大坂城が落城し、豊臣秀頼と淀君が自殺、豊臣家後継が絶えた。これを夏の陣という。



大坂夏の陣図屏風・右隻(大坂城天守閣所蔵)
(from PD、wikipedia)

◆**豊臣氏**(とよとみし)⑩ 1586年、**秀吉**が太政大臣となり「**豊臣**」の姓を受けたのに始まる。大坂夏の陣で、秀吉の子秀頼の自刃により、豊臣氏の後継者は断たれ滅亡した。



豊臣秀頼
(from PD、wikipedia)

【問】文の下線部について、それぞれの正誤を答えよ。
「大坂城は、①石山本願寺の旧地に豊臣秀吉が 1583 年(天正 11 年)に築いた難攻不落の城といわれたが、② 1615 年(元和元年)の大坂冬の陣で落城した。」

【答】①正しい ②誤り(正しくは夏の陣)

雨森芳洲、新井白石と朝鮮使節待遇問題論争

白石「甘えのお、盛り報酬を使節に、とは」

雨森芳洲

【理】白石「甘(あめ)えのお、『盛った報酬を使節に』」=「雨森芳洲は朝鮮使節を厚遇しろとは甘いのお」と、白石。

【公】雨森芳洲は、新井白石と朝鮮使節待遇問題を論争した。

【談】白石「甘(あめ)えのお、『盛りたくさんの報酬を朝鮮使節に与えよ』とは。いくら名前が『甘えのお、盛り報酬』とはいえ、やっぱ同門でも出征しないやつは考え方が甘え、甘え」。そういうことで、白石は朝鮮使節の待遇を簡素化したのだった。

【語】…◆雨森芳洲(あめのもりほうしゅう)③ 1668～1755年。朱子学者。木下順庵に師事。朝鮮語・中国語に通じた。また対馬藩に仕えて藩の文教並びに朝鮮応接のことを司った。新井白石とは同門の間柄であったが、朝鮮使節待遇問題などでは意見が対立し、論争した。



(from PD、wikipedia)

◆朝鮮使節待遇問題(ちょうせんしせつたいぐうもんだい)
⑦ 新井白石が「朝鮮使節の待遇が重過ぎる」として建議。雨森芳洲とは意見が対立し、論争した。結局 1711 年、白石は朝鮮使節待遇を簡素化した。また朝鮮の国書に、將軍を大君としていたのを国王に改めさせた。

【問】説明文に該当する人物を選べ(選択肢略)。
朱子学者で朝鮮語・中国語に通じ、対馬藩に仕えて藩の文教並びに朝鮮応接のことを司った。新井白石とは同門の間柄であったが、朝鮮使節問題などでは意見が対立した。

【答】雨森芳洲

戸

江戸土蔵造

【理】土蔵造→…「土」蔵造→江土蔵造→江戸時代に発達

【公】土蔵造は、江戸で発達した。

【談】土蔵造の倉庫を見ると、江戸っ子なら「江戸城造りじゃん！」と言ったもんだ。でも、「え！どぞう造りじゃん！」と聞き違えて、今では土蔵造りになってもうた…。

【語】…◆土蔵造(どぞうづくり)③ 外周を土で厚く塗り込めた家屋を塗屋(ぬりや)といい、この様式で作った倉庫をいう。享保期以降、防火を目的として主に江戸で発達した。屋根は瓦屋根で、これにより瓦屋根が普及した。

【問】文の下線部について。それぞれの正誤を答えよ。
外周を土で厚く塗り込めた家屋を①塗屋といい、この様式で作った倉庫を土蔵造という。土蔵造は享保期以降、防火を目的として主に②京都で発達した。

【答】①正しい ②誤り(正しくは、江戸)

<江戸時代> □島津齊彬 □集成館

島津成彬

齊集
館

【理】島津齊彬→…なり彬→…「成」彬→集「成」館

【公】島津齊彬は、集成館を建設した。

【談】島津齊彬は「しまづなりあきら」と読める君でも、書けといわれりや、つい「島津成彬」だよな。でもいいんです。そこで思い出せばいいのが「集『成』館」。ころんでもただで起きてはいけないのが受験生。

【語】…◆島津齊彬(しまづなりあきら)⑥ 1809～1858年。薩摩藩藩主。鹿児島に**集成館**と称して、反射炉やガラス製造工場などの**洋式直営工場群を建設**し、新たな産業の導入と軍事改革をすすめた。また中央政界では**公武合体派**として一橋慶喜(よしのぶ)を擁立した。



(from PD、wikipedia)

◆**集成館**(しゅうせいがん)③ 鹿児島磯の浜に作られた、溶鉱炉の一種である反射炉、ガラス製造工場などの**洋式直営工場群**。薩摩藩主**島津齊彬**が**建設**し命名。後に、**島津忠義** (ただよし)が、**日本最初の機械紡績工場**である**鹿児島紡績工場**をこの地に建設。



1872 年頃の磯地区。

集成館事業に関連する建物が多く見える

(from PD、wikipedia)

【問】18 世紀後半になると、諸藩では財政難がいつそう進み、藩政改革が断行されるようになる。この時期の藩政改革について述べた文として次の文は正しいか。

「薩摩藩では、藩主島津齊彬が集成館と称する直営工場群を建設し、新たな産業の導入と軍事改革をすすめた。」

【答】誤り (島津齊彬は、時期が天保期＝19 世紀半ばの藩政改革)

□中江藤樹 □近江聖人 □翁問答 <江戸時代>

中江答樹

近 翁問
聖人 藤

【理】中江藤樹→中「江」「答」樹＝近「江」聖人＋翁問「答」

【公】中江藤樹は近江聖人と呼ばれ、『翁問答』を著した。

【談】「こんにちは、中江藤樹です。中江の江は近江の江。そういうことで私は近江聖人。これでバッチリ！そこで翁問答。問も答も『とう』。中江答樹で二つとも覚えよう！」

【語】…◆中江藤樹(なかえとうじゅ)⑩ 1608～1648 年。江戸初期儒学者、わが国陽明学の祖。近江(おうみ)国(滋賀県)生まれ。郷里に藤樹書院(とうじゅしよいん)を開き学問と教育に励み、藤樹先生、近江聖人(せいじん)とよばれた。はじめ朱子学を学んだが、陽明学に接し朱子学から離脱。『翁問答』を著す。



(from PD、wikipedia)

◆**近江聖人**(おうみせいじん)② 中江藤樹のこと。郷里の近江で学問と教育に励む中江藤樹を、人は近江聖人とよんだ。

◆**翁問答**(おきなもんどう)③ 中江藤樹の著で、**師と門人の問答の体裁**をとり、上下二巻。人の内面(心)の道徳を信頼し、聖人の心を模範にするのが、真の生き方と説いた。

【問】幕藩体制期には、すぐれた学者が各地に現れ、私塾を開いたが、江戸時代、江戸、京都、大阪以外で活躍した学者を二人あげよ。

【答】中江藤樹(近江)、広瀬淡窓(豊後)、吉田松陰(萩)など。

<江戸時代> □関孝和 □和算

関孝和 和算

関孝「数！」

【理】関孝「和」→…和→「和」算

【公】関孝和は、和算の大成者である。

【談】「和算」とは関孝和の名前の「和」から付けたものである。先生に聞いてごらん。「ち、またシャレかよ、そんなオヤジギャグ、先生だって使わねえぞ」って言われるのがオチだぜ。

【語】…◆関孝和(せきたかかず)⑩ 1642～1708年。江戸中期の和算の大成者。点鼠術(てんざんじゅつ)と呼ぶ筆算式代数学から円理まで幅広い業績をあげた。著書に、筆算式代数学の『発微算法(はつびさんぽう)』がある。また、死後、門人の建部賢弘(たけべかたひろ)により出版された『括要算法(かつようさんぽう)』では円周率を $355/113$ とした。



(from PD、wikipedia)

◆和算(わさん)⑩ 江戸初中期に日本で独自に発達した数学。検地や城郭の設計などで用いられ始め、江戸初期に吉田光由(よしみつ)が『塵劫記(じんごうき)』を刊行、中期に筆算式代数学や円理などを関孝和が大成、西欧の水準と同等まで高めたがのちに秘伝化し衰退した。

【問】下の文章を読み①、②に入る人物名をそれぞれ選べ。

「江戸時代、儒学の発達とともに、自然科学でも実用的な学問が発達した。数学では(①)が高度な研究を行い、天文、暦学では(②)が日本ではじめて暦を作った。」

①(a)太宰春台 (b)伊能忠敬 (c)大槻玄沢 (d)関孝和 (e)宮崎安貞

②(a)契沖 (b)渡辺華山 (c)安井算哲 (d)林子平 (e)高野長英

【答】①(d)②(c)

□青木昆陽 □甘藷 〈江戸時代〉

青き混浴、鑑賞！

青木昆陽く甘藷う

【理】「青き混浴、鑑賞！」←青木昆陽+甘藷

【公】青木昆陽は甘藷の普及に努めた。

【談】「私の名前は青木。趣味は混浴の鑑賞。鑑賞しすぎて甘藷が大好きになりました。こんなヘンタイオヤジの私でも『青木昆陽の甘藷栽培』を覚える皆さんのお役に立てて幸せです。ハイ！」

【語】…◆青木昆陽(あおきこんよう)⑩ 1698～1769年。八代将軍徳川吉宗に推挙され、書物方として各地を巡った。飢饉に備え、甘藷(かんしょ)栽培を説き、『蕃薯考(ばんしょこう)』を著して普及に努めた。吉宗の命で野呂元丈(のろげんじょう)とオランダ語を学び、『和蘭語訳』『和蘭文字略考』なども著した。墓に「甘藷先生之墓」とある。



(from PD、wikipedia)

◆甘藷(かんしょ)⑩ サツマイモのこと。日本伝来は 16 世紀あたり。凶作に対する救荒作物として重要視される。18 世紀、吉宗の実学重視の結果、青木昆陽が江戸に導入。以後各地で積極的に導入された。

【問】文の空欄①②にもっとも適するものを選び。

「8 代将軍吉宗は、年貢収入の安定を図るため、徴収の方法を従来の(①)改めた。新田開発も進め、(②)に甘藷の栽培研究を行わせるなど勸農政策にも努めた。」

①(ア)定免法から検見法へ (イ)検見法から定免法へ

②(ア)貝原益軒 (イ)青木昆陽 (ウ)野呂元丈 (エ)平賀源内 (オ)宮崎安貞

【答】①(イ)②(イ)

ホンダ年明け、形勢、秘策で逆転！

本多利明 経世秘策

で逆転！

【理】本多利明＋経世秘策→「ホンダ、年明け、形勢、秘策で逆転！」

【公】本多利明の代表的著作に、『経世秘策』がある。

【談】今年のホンダは、F1 で苦戦。しかし年明けから、劣勢だった形成を秘策で逆転した。その秘策とは有名ドライバーでなく、秘蔵っ子の「本多利明」だ！あの本「多」宗一郎の遠い親戚の知り合いの友達だ！彼には、『経世秘策』という著作だってあるんだぞ！

【語】…◆本多利明(ほんだとしあき)⑨ 1744～1821 年。江戸後期の経世家。江戸で数学や天文学、蘭学を習得、開国開発等の進取の政策を主張した。『経世秘策』『西域物語』を著し、西洋諸国との貿易や航海の必要性を説いた。

◆経世秘策(けいせいひさく)⑥ 本多利明の代表的著作。江戸後期、1789 年頃成立。全 2 巻。天明の飢饉の反省に立ち、開国貿易振興、諸島開発などの「世を経営する」ための秘訣となる政策を説いた。

【問】文章の空欄(A)～(C)に適切な語を入れよ。

「『稽古談』は、(A)の経済思想の集大成というべきものであり、(B)は 1798 年に『経世秘策』『西域物語』をあらわして独自の思想体系を示した。(C)には『経済要録』『農政本論』の主著がある。」

【答】A、海保青陵 B、本多利明 C、佐藤信淵

日本、外資を礼賛よ！

日本外史 頼山陽！

【理】日本外史＝頼山陽→「日本、外資を礼賛よ！」

【公】『日本外史』は、頼山陽の著書である。

【談】アップル、グーグル、アマゾン、エクソン。外資系はエライ、外資系こそがプロだ。不景気の日本は、「外資を礼賛よ！」という傾向著しい。そこで、「日本、外資礼賛よう！」と語呂ることになるのだが、どっこい頼山陽の思想は反対だから、ちと本人には怒られてしまいそうだとDr.K、ちょっと反省…。

【語】…◆頼山陽(らいさんよう)④ 1780～1832年。江戸後期の儒学者・史論家・詩人。広島藩の儒学者頼春水の子で、尾藤二洲に師事し朱子学、国学を学んだ。広島藩を脱藩し京都へ出た。その尊王思想は、のちの尊王攘夷運動に強い影響を与えた。著書に『日本外史』『日本政記』など。



(from PD、wikipedia)

◆ **日本外史**(にほんがいし)② **頼山陽**の著した**歴史書**。
1827 年刊、全 22 巻で、完成後松平定信に献上した。漢文調。源氏・平氏から徳川氏までの政治史を記述。尊王思想を一貫させ、のちの尊王攘夷運動に強い影響を与えた。

【問】「古道論」について、幕末に復古神道を提唱した平田篤胤の著書を次の中から 1 つ選びなさい。

1. 『新論』 2. 『古史徴』 3. 『回天詩史』 4. 『日本外史』 5. 『岩にむす苔』

【答】2

鷹の、超工工！夢物語 戊戌 高野長英夢物語

【理】高野長英→「鷹の、超工工！夢」物語→戊戌「夢物語」

【公】『戊戌夢物語』は、高野長英の著作である。

【談】「縁起のいい夢ベストスリーは富士、鷹、茄子(なすび)」「その鷹の、超工工、夢物語を見たんだ」「ほう」「たかが飛んできてキスしたら美女に変身！これも受験で高野長英を勉強したおかげだな」「なんのこっちゃ！」

【語】…◆高野長英(たかのちょうえい)⑩ 1804～1850年。江戸後期蘭学者、思想家。オランダ医学を修め、長崎でシーボルトの鳴滝(なるたき)塾に入る。1828年のシーボルト事件で長崎から逃亡し、江戸で開業。渡辺崋山らと尚齒(しょうし)会に参加。『戊戌(ぼじゅつ)夢物語』でモリソン号事件を批判、蛮社の獄で逮捕され、のちに自殺した。



(from PD、wikipedia)

◆**戊戌夢物語**(ぼじゅつゆめものがたり)⑨『夢物語』ともいう。高野長英が 1838 年起稿。夢に託して**モリソン号事件**での幕府の対応を批判したもので、蛮社の獄の要因となった。

【問】「近世の対外関係」について述べた次の文は正しいか。「19 世紀前半、渡辺崋山が幕府の対外政策を批判して『戊戌夢物語』を著した。」

【答】誤り

□桂離宮 □回遊式庭園 <江戸時代>

桂 離 宮

回 づ ら 離 き 遊
式庭園

【理】桂離宮→「かい」づら離き「ゆう」→「回」「遊」式庭園

【公】桂離宮(かつらりきゆう)は、回遊式庭園(かいゆうしきていえん)が特徴的である。

【談】「桂離宮」は当然、「かいつらりきゆう」と読む。そして元は漢字では「回づら離き遊」と書く。当然である。そうすれば、桂離宮の特徴が「回遊式庭園」であるという事実が胸に刻まれよう。

【語】…◆桂離宮(かつらりきゆう)⑨ 1620年から後陽成天皇の弟八条宮智仁(ともひと)親王の別邸として建築。京都市西京区にある。回遊式庭園と見事に調和した日本を代表する数寄屋造(すきやづくり)の書院建築群の古書院、中書院、新書院がある。また茶亭として、松琴楼(しょうきんろう)、月波楼も散在。

◆回遊式庭園(かいゆうしきていえん)⑧ 桂離宮などに特徴的な庭園。



▲桂離宮の庭園(from PD、wikipedia)

【問】文の下線部について、それぞれの正誤を答えよ。
「桂離宮は①後水尾天皇の別邸で、②回遊式庭園と見事に調和した日本を代表する数寄屋造りの書院建築である。」

【答】①誤り(正しくは、八条宮智仁親王) ②正しい

<江戸時代> □尾形光琳 □紅白梅図屏風



【理】尾形光琳→尾形「紅」琳→「紅」白梅図屏風

【公】尾形光琳の作品に、「紅白梅図屏風」がある。

【談】尾形光琳は、お気に入りの絵「紅白梅図屏風」にちなんで尾形紅琳に改名したかったのだが、本阿弥光悦のことが頭をかすめ「光」のままにしたとか。やはり本当に光モノ好きだったらしい。

【語】…◆尾形光琳(おがたこうりん)⑩ 1658～1716年。画家でかつ工芸家。画風は俵屋宗達(たわらやそうたつ)を取り入れ、洗練された装飾的表現をとった。工芸は本阿弥光悦に傾倒した。作品に、「紅白梅図屏風」「燕子花図屏風(かきつばたずびょうぶ)」などがある。

◆紅白梅図屏風(こうはくばいずびょうぶ)⑧ 尾形光琳の代表的作品。左右に紅白の梅、真ん中に水流の構図。



▲紅白梅図屏風(from PD、wikipedia)

【問】文の空欄に最も適切な語句を入れよ。

元禄文化の著名な文化人としては、絵画では豪華な「紅白梅図屏風」を描いた()、浮世絵の菱川師宣らが挙げられる。

【答】尾形光琳

□柄井川柳 □誹風柳多留 <江戸時代>

誹風柳多留 柄井川柳

【理】誹風柳多留と柄井川柳は、「柳」の文字が共通。

【公】『誹風柳多留』は、柄井川柳が選者となった著作である。

【談】「川柳」って人の名前だったんですね。柄井川柳(からいせんりゅう)。『誹風柳多留(はいふうやなぎだる)』もさすれば「柳」という文字だけでもう記憶可ってところですか。

【語】…◆柄井川柳(からいせんりゅう)⑧ 1718～1790年。浅草出身の川柳(せんりゅう)の創始者。句会で各々の句に点数を付ける「点者」として活躍したことから、「川柳」の名が以後、一般的になった。『誹風柳多留』は彼が選者となった。

◆誹風柳多留(はいふうやなぎだる)⑦ 1765年。初代川柳＝柄井川柳が選者となった川柳の句集。以後、6代目「川柳」まで選者となり編集。天保の改革で途絶えた。

【問】近世後期の文化に関連して、次の文は正しいか。「和歌から派生した狂歌では、大田園山人や宿屋飯盛が活躍し、また川柳では『誹風柳多留』(『俳風柳樽』)を選んだ竹田出雲が著名である。」

【答】誤り(竹田出雲は、柄井川柳とすべき)

<江戸時代> □山東京伝 □江戸生艶気樺焼

山東京伝

||

江戸生艶気樺焼

【理】山東京伝の「東京」から、「江戸」を連想する。

【公】『江戸生艶気樺焼』は、山東京伝の作品である。

【談】世間では、『京橋の伝蔵』などと言っているが、ほんとは『江戸生艶気樺焼』の浮気ノウハウを自慢したいため、「江戸＝東京」のセットで名前を売ろうと思ったのだ。おかげで今の受験生まで、俺の名も作品もバッチリ記憶してくれるさ！

【語】…◆山東京伝(さんとうきょうでん)⑨ 1761～1816年。戯作者。江戸で、軽妙な筆致の黄表紙(きびょうし)・洒落本(しゃれほん)を書いたが、寛政の改革の際、作品の『仕懸(しかけ)文庫』が風俗をみだすものとして処罰され、以後読本作家に転じた。他の作品に「江戸生艶気樺焼(えどうまれうわきのかばやき)」「通言総籙(つうげんそうまがき)」など。なお名前は、江戸「京橋の伝蔵」から「京伝」とした。



(from PD、wikipedia)

◆江戸生艶気樺焼(えどうまれうわきのかばやき)⑤
1783年、山東京伝作の黄表紙。浮気修行を積む男艶二郎の物語。

【問】文章に当たる人名を記入せよ。

「江戸で、薬屋を営みながら創作をつづけた彼は代表的な酒落本作家であったが、寛政改革の際、風俗をみだすものとして処罰され、以後読本作家に転じた。」

【答】山東京伝

元^本・木使用^{昌造}

木刻活字から鉛製活字へ

【理】本木昌造→元「木使用」→今は鉛を使用と発想。

【公】本木昌造は、木刻活字から、鉛製活字等を使用した活字印刷術への転換に成功した。

【談】彼が鉛製活字を造るまでは、印刷にはもとは木で造った木刻活字を使用していた。元もとは木を使用していたのだ。そこで彼の名は「元木使用造(もときしょうぞう)」。

【語】…◆本木昌造(もときしょうぞう)⑥ 1824～1875年。長崎の人。オランダ通詞の本木家を継ぎ、1851年ごろ流し込み鉛活字を発明。69年長崎飽(あく)ノ浦製鉄所(現・三菱重工長崎造船所)内に活版伝習所を設け、上海から米人宣教師を迎えて金属活字鑄造に成功した。70年長崎に活版所創設、門下の弟子らと近代活字印刷術確立、印刷技術発展の道を開いた。

◆鉛製活字(なまりせいかつじ)④ 本木昌造がこれまでの木版・木刻活字から鉛製活字・金属活字を使った近代活字印刷へ転換させた。

【問】次の文章の空欄に適当な語句を記入せよ。
「幕末に洋式の印刷技術を学び鉛活字を発明して近代的な活版印刷の基礎を作ったのは、長崎通詞の経験がある()である。」

【答】本木昌造

〈明治時代～昭和時代〉

□前島密 □郵便制度 <明治時代>

「まあ絵・字、まあ密かに運ぶ」が郵便

前島密 に運ぶ 郵便 制度

【理】まあ絵・字、まあ密か(前島密)＝郵便、と記憶

【公】前島密は、郵便制度を創始した。

【談】なんというかその、まあ絵や字なんかほら、人に見られないよう、通信の秘密っていうんですか、密かに運びたいなあなんて、まあ思ったりしたわけで、『まあ絵・字、まあ密かに運ぶ』と、こういう郵便制度の理想と、前島密の名前も受験生に覚えてもらえて、なんて…。

【語】…◆前島密(まえじまひそか)⑧ 1835～1919年。越後高田藩出身。1871年、駅逡頭(えきていとう)として、官営の近代的郵便制度を創始した。明治十四年の政変で大隅重信とともに下野、立憲改進黨に参加、のち貴族院議員となった。1円切手の人物。



(from PD、wikipedia)

◆郵便制度(ゆうびんせいど)⑩ 江戸時代の飛脚制度に代わり、1871年官営の近代的な信書・荷物の輸送制度が前島密により創始された。77年万国郵便連合加盟、82年全国郵便網完成、85年逓信(ていしん)省設置。

【問】「郵便制度」に関連して各設問に答えよ。

①明治期の官営の郵便制度の創設に関与した人名を答えよ。

1. 前島密 2. 岩崎弥太郎 3. 福沢諭吉

②郵便制度に類似したもので、江戸時代に民間で営業したものの名を答えよ。

1. 駅馬 2. 伝馬 3. 町飛脚

【答】①1 ②3

<明治時代> □神風連(敬神党)の乱

神風連の乱 敬神党

【理】神風連と敬神党は、『神』の字が共通で記憶

【公】神風連の乱は敬神党が引き起こした。

【談】まあ敬神党の乱でもよい(ホント)のだが、どちらかというとなんとかわからなくなってしまうおそれもあり、『神』が共通の乱と党を結び付けて覚えておこうということにしました！

【語】…◆神風連の乱(じんぷうれんのらん)⑧ 敬神党の乱ともいう。1876年10月24日、政府の開明政策に反対して熊本で蜂起した保守派士族の反乱。明治新政府に不満をもつ保守派・攘夷主義者により結成された敬神党(けいしんとう)(神風連)は、廃刀令を機に太田黒伴雄(おおたぐるともお)、加屋霽堅(かやはるかた)を中心に挙兵。170余名が熊本鎮台、県令宅、県民会議議長宅などを雲ったが、翌日鎮定された。



▲神風連の乱(from PD、wikipedia)

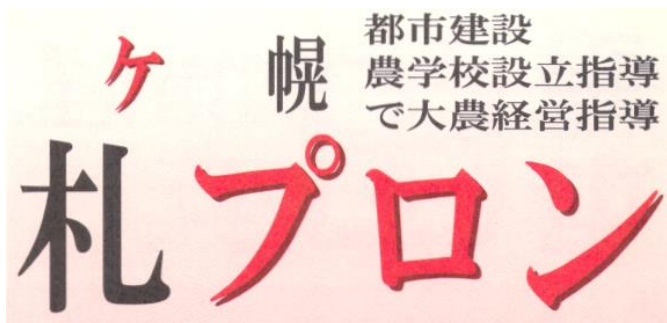
【問】士族反乱について述べた文章の各々の正誤を述べよ。

(あ)熊本の神風連は、廃刀令と秩禄処分に憤り、熊本鎮台をおそった。

(い)前参議の前原一誠は、山口県萩で敬神党に推されて挙兵したが鎮圧され、前原は処刑された。

【答】(あ)正しい (い)誤り(敬神党→山口の不平士族)

<明治時代> □ケプロン □札幌農学校

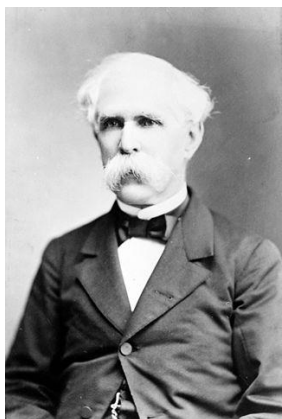


【理】ケプロンと札幌(農学校)は、サッポロ=札幌で記憶

【公】ケプロンは、札幌都市建設、札幌農学校の設立指導、大農経営の指導などに功績があった。

【談】ケプロンは当初、「ケップロン」という地名にしたかったようだ。でも「それじゃ余りに賄賂に札束が要る」ということで、「札幌」で妥協、それが今日、北海道訛(なま)りと漢字の当て字で「札幌=サッポロ」になったとさ。

【語】…◆ケプロン② 1805～1885 年。アメリカ人の農業専門家。1871～75 年に開拓使の顧問として来日。札幌の都市建設、札幌農学校の設立指導、アメリカ式の大農経営の指導などに功績があった。



(from PD、wikipedia)

◆札幌農学校(さっぽろのうがっこう)⑨ 1876年に設立された北海道の農業開発のための学校。ケプロンが設立指導、アメリカ人クラークが初代教頭。現在の北海道大学の前身。

【問】北海道の開拓に関連して述べた文章として誤っているものを一つ選べ。

1. 政府は、北海道開拓を管轄する機関として、開拓使をおいた。
2. 政府は、札幌農学校を設けたほか、ロシア式の大農法を移入した。
3. 官有物を、不当に安い価格で政商に払い下げようとする事件が起こった。
4. 開拓政策によりアイヌの人々は生活の場を追われ、窮乏化した。

【答】2(ロシア式ではなくアメリカ式)

□日本銀行 □銀本位制 <明治時代>

日本位＝銀行

【理】日本銀行→日「本位＝銀」行→銀本位制と記憶

【公】日本銀行設立で銀本位制が確立した。

【談】TKO「どうして『日本金行』ではなくて『日本銀行』なんだ！」。Dr.K「正しくは日『本位銀』行なのだよ。もちろん銀を本位としたからだよ。わかりやすいだろ！体位とは関係ないよ」

【語】…◆日本銀行(にっぽんぎんこう)⑩ わが国の中央銀行、日銀と略称。松方正義(まつかたまさよし)大蔵卿のいわゆる松方財政の政策の1つとして1882年日本銀行条例によって設立された。発券銀行、銀行の銀行、政府の銀行、金融政策の運営の四機能がある。銀行券発行は、1884年の党換(だかん)銀行券条例により、85年日本銀行の銀兌換銀行券を発行。86年から正貨兌換開始、銀本位制が確立した。



5千円札の裏の日本銀行
(from PD、wikipedia)

◆銀本位制(ぎんほんいせい)⑨ 1882 年設立の日本銀行が当初採用した本位制度。85 年日本銀行の銀兌換銀行券を発行。86 年から正貨兌換開始、銀本位制が確立し、97 年の金本位制の実施まで続いた。

【問】文の空欄に入る最も適切な語句を選べ(選択肢略)。
「1881 年に大蔵卿に就任した(A)は、増税、紙幣整理、歳出緊縮、官営事業の払下げ等の財政政策を実施した。また、(B)年に(C)を設立して兌換制度の確立をめざし、(D)年から兌換銀行券を発行させ、さらにその翌年に政府貨幣の正貨兌換も始めた。これにより名実ともに(E)による貨幣制度が確立した。」

【答】A、松方正義 B、1882 C、日本銀行 D、1885
E・銀本位制

<明治時代> □三池炭坑 □三井財閥 □三井家

池 三井家炭鉱

【理】三池炭坑→ミイケ→三井家→三井財閥、と記憶

【公】三池炭坑は三井に払い下げられた。

【談】ミイケ炭坑を「三井家炭坑」って書くとミイケ(三池)炭坑が三井財閥に払い下げられたってことが一目瞭然(いちもくりょうぜん)。ミイケ炭坑の法則、「ミーツケた！」

【語】…◆三池炭坑(みいけたんこう)⑩ 福岡県大牟田市を中心とする九州第一の炭坑。福岡柳川藩・三池藩営であったが 1873 年に官営となり、さらに三井が、1888 年に政府から払下げを受け、92 年に三井鉱山合資を設立、三井財閥の重要な収入源であった。戦後、「エネルギー革命」の進展により石炭産業が地盤沈下するなかで、59 年には合理化に絡む大争議(三池争議)が発生した。



(from PD、wikipedia)

◆三井家(みついで)⑩ 三井財閥(みついでいばつ)⑩ 江戸時代の豪商三井高利(みついたかとし)が江戸日本橋で越後屋呉服店を創始。維新の際には討幕派を支援、明治新政府の財政政策に協力し政商として活躍。1876年には三井銀行と三井物産を設立。88年、三池炭坑の払下げを受け、銀行・鉱山・物産の3つを柱として諸産業に進出し、三井財閥として発展。第二次世界大戦後の財閥解体まで続いた。

【問】「三池炭坑」の實際上払下げを受けた政商名を下の語句群より選べ。

1. 三井
2. 三菱
3. 住友
4. 古河
5. 川崎

【答】1

□コンドル □鹿鳴館 <明治時代>

鹿鳴館混んどる!

鹿鳴館コンドル

【理】鹿鳴館混んでいる→混んどる→で「コンドル」を記憶

【公】コンドルは、鹿鳴館を設計した。

【談】明治の鹿鳴館は、まあ、現代で言えばクラブ全盛期みたいなもんや。そら、もう混んどるのなんのって。特にお立ち台の真下なんか、あなた、熱気ムンムンよ!

【語】…◆コンドル⑦ 1852～1920年。イギリス人建築家。1876年工部省技師・工部大学校造家学科教師として来日。辰野金吾、片山東熊を育て、明治の日本建築界の発展に貢献した。東京日比谷にあった鹿鳴館や、神田のニコライ堂の他、皇居、議事堂などを設計した。

◆鹿鳴館(ろくめいかん)⑦ 東京日比谷にあった、明治政府の国際社交場。イギリス人建築家コンドルが設計した。1883年竣工。井上馨外相の欧化政策のもと、音楽会や舞踏会を開催、鹿鳴館時代を演出した。



(from PD、wikipedia)

【問】文章を読み()内に最適な語句を語群の中から選べ。
「イギリス人建築家の(a)は、工部大学校教師となり鹿鳴館を設計した。また、工部省工学寮を出て、イギリスに留学した(b)は、東京駅、日本銀行本店などの洋風建築を多く設計した。」

(a)1.ミルン 2.ウイリス 3.コンドル 4.ワーグマン 5.キンドル

(b)1.片山東熊 2.田辺朔郎 3.竹内久一 4.菊池大麗 5.辰野金吾

【答】(a)3 (b)5

「法、済み、ヤツか!」と、民法反対

穂積八束 民法反対

【理】穂積八束→『法、済み、ヤツか!』→民「法」案は用済み

【公】民法典論争で、穂積八束は(旧)民法公布に反対した。

【談】「何、民法の件は済みだと? 誰だ、そんなこと言うのは、あのフランス・ボンジュール野郎の『法はそうなるど!』とか言ってたヤツか。そうか、しかしワシは『法済み? ヤツか!』の名前にかけて反対だ!

【語】…◆穂積八束(ほづみやつか)⑥ 1860~1912年。憲法学者。『民法出デテ忠孝亡ブ』と唱えた論文を発表して民法典論争をおこした。



(from PD、wikipedia)

◆**民法典論争**(みんぽうてんろんそう)⑧ 条約改正のために各種法典の編纂が急がれ、**ボアソナード**を中心に**民法**が起草された。しかし、近代的な権利・義務関係を取り入れ、封建的家制度を損なうものであったため、**穂積八束**は、『**民法出デテ忠孝亡ブ**』と唱えてその施行に反対し、92年施行延期、新たに明治民法が編纂された。

【問】文を読み、下線の部分が誤っている場合は下線の番号に対応する語群から正しいものを選び、記号で答えよ。「条約改正のために民法・商法など各種法典の編纂が急がれ、フランス人顧問の(1)モッセを中心に起草された。しかし、近代的な権利・義務関係を取り入れたものであったため、(2)梅謙次郎は、『民法出デテ、忠孝亡ブ』と唱えてその施行に反対した。」

(1)ア. クラーク イ. シュタイン ウ. ボアソナード エ. ヘボン

(2)ア. 鈴木梅太郎 イ. 穂積陳重 ウ. 片岡健吉 エ. 穂積八束

【答】 (1). ウ (2). エ

韓国軍隊 解散時 日韓協約 第3次

【理】第3次＝(韓国軍隊)「解散時」日韓協約

【公】第3次日韓協約では韓国軍隊解散等が決められた。

【談】「ダイサンジ日韓協約」はあるとき「カイサンジ日韓協約」と発音された。そこで日本は、「第3次は、『軍隊を解散時』の協約なのか」と見え見えの勘違いをし、韓国軍解散を強行したのであった…。

【語】…◆第3次日韓協約(だいさんじにつかんきょうやく)
⑧ 朝鮮支配をめぐるには、1876年日朝修好条規、1904年日韓議定書以来、第1次日韓協約で日本推薦の財政・外交顧問を設置、05年第2次日韓協約で韓国統監府開設、外交権を掌握して保護国とした。さらに、1907年ハーグ万国平和会議に独立を訴える密使を送った韓国皇帝を退位させ、7月24日、第3次日韓協約を強要し、内政権限も統監が握った。秘密覚書で、①朝鮮軍隊の解散、②司法権の委任、③各部次官に日本人を任用、などが決められた。

◆韓国軍隊解散(かんこくぐんたいかいさん)⑩ 1907年7月24日、第3次日韓協約の秘密覚書で、朝鮮軍隊の解散が決められた。日本は8月1日軍隊解散を強行、軍

人や民衆の激しい反対闘争を弾圧した。



大韓帝国軍の兵士(from PD、wikipedia)

【問】韓国軍隊の解散を取り決めたのは、どの条約か。
ア. 日韓議定書 イ. 第1次日韓協約 ウ. 第2次日韓協約
エ. 第3次日韓協約 オ. 日韓併合条約

【答】エ

<明治時代> □伊藤博文 □統監



【理】伊藤博文＋統監＝伊「統」博文

【公】伊藤博文は初代韓国統監府統監である。

【談】「伊藤は統監で寺内は総督」。ここがポイントなのだが、「それには『伊統博文』と記憶するのがよろし」と投函されていた親書から採用！

【語】…◆伊藤博文(いとうひろぶみ)⑩ 1841～1909 年。長州藩出身で松下村塾に学び、高杉晋作らと尊王攘夷運動に参加、明治政府の中心として渡欧、ドイツ憲法を学んだ。帰国後の 85 年内閣制度を創設し、初代首相となり、枢密院議長、帝国憲法発布、議会開設、初代貴族院議長、条約改正実現、日清戦争遂行、立憲政友会を結成、4 回の組閣などで活躍した。1905 年韓国統監府初代統監に就任したが、ハルビンで韓国独立運動家安重根(あんじゅうこん)に暗殺された。

◆統監(とうかん)⑨ 1905 年第二次日韓協約に基づき、日本政府代表機関として漢城に設置された韓国統監府の長。外交権を掌握するなど韓国併合への地ならしを進めた。



韓国統監府(from PD、wikipedia)

【問】「日本帝国政府ガ韓国ニ於テ必要ト認ムル指導、保護及管理ノ措置ヲ執ル」権利を實行するために、朝鮮政府に対して強制的に日本政府が統監として送り込んだ人物は誰か。

1.山県有朋 2.桂太郎 3.小村寿太郎 4.伊藤博文 5.寺内正毅

【答】4

□山室軍平 □救世軍

山室軍平
救世軍

【理】山室軍平の「軍」は、救世軍の「軍」

【公】山室軍平は、日本救世軍を創設した。

【談】山室『軍』平は、軍は軍だが平とつづく。平和の「平」は、普通の軍ではないことを暗示している。つまり、救世軍である。十字軍も宗教絡みだから気をつけなくては。でも救世軍は、あの社会鍋だから大丈夫。

【語】…◆山室軍平(やまむろぐんぺい)③ 1872～1940年。岡山県出身。キリスト教を信仰し、同志社で神学を学んだのち、日本救世軍を創設。1895年日本人最初の救世軍士官となった。また、伝道のかたわら機関紙『ときのこゑ』を発行し、廃娼運動に大きな足跡を残した。



(from PD、wikipedia)

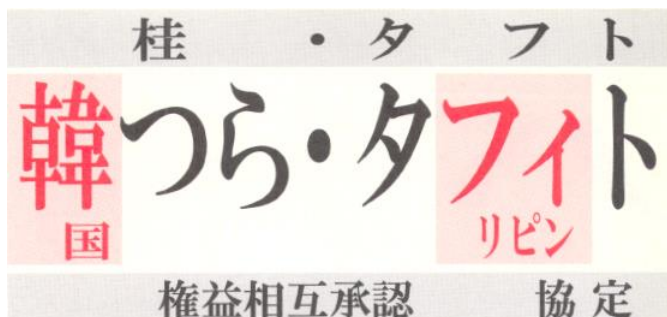
◆**救世軍**(きゅうせいぐん)③ 1877年、英国人ブースが創設。キリスト教の宗派の一つ。組織を軍隊に見立て、社会事業を行いながら伝道する。1895年、日本に上陸、山室軍平が日本救世軍を創設。医療や弱者保護に注力した。『**社会鍋**』の募金が著名。

【問】次の文に該当する人物名を漢字で記せ。

「同志社で神学を学んだのち日本救世軍を創設。伝道のかたわら機関紙『ときのこゑ』を発行し、廃娼運動に大きな足跡を残した。」

【答】山室軍平

<明治時代> □桂・タフト協定

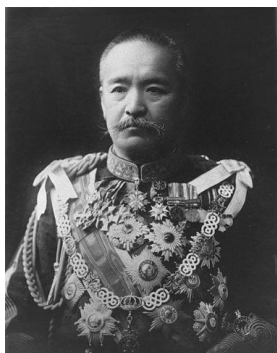


【理】桂・タフト＝韓ツラ・タフト→韓国・フィリピン関係

【公】桂・タフト協定では、日本の韓国、アメリカのフィリピンへの権益を確認した。

【談】「カンツラさん、あなたは韓ツラさんだから韓国、私、タフトはフィリピン。そういうことでお互いの権益を認めましょう」「よっしゃ、ワシはカンツラ、あんたはタフト。アメリカ訛りではそうじゃな、ふあふあ！」

【語】…◆桂・タフト協定(かつら・たふときょうてい)⑦ 日露戦争が休戦状態に入った 1905 年 7 月に桂太郎首相兼外相と米国特使タフトがむすんだ協定。アメリカのフィリピン統治を日本に承認させる代りに日本の韓国における優越した地位、指導権を認めた。



桂太郎(from PD、wikipedia)

【問】次の文の空欄に最も適する語句を選べ(選択肢省略)。

「日露戦争が休戦状態に入った 1905 年 7 月には()をむすび、アメリカのフィリピン統治を日本に承認させる代わりに日本の韓国における優越した地位を認めたりした。」

【答】桂・タフト協定

□久米邦武 □米欧回覧実記 <明治時代>

久米邦武 米欧回覧実記

【理】久「米」邦武→「米」欧→米欧回覧実記

【公】『米欧回覧実記』は、久米邦武の著作である。

【談】久米邦武は思った。「自分は久しく米国へいかねばならない。まぜだかよくわからぬが運命だ。」そして米国等への使節団に参加して『「米」欧回覧実記』を著した。アノ強い思いが名字のせいだったとわかるのは、ずっと後のことであつた…。

【語】…◆久米邦武(くめくにたけ)⑦ 1839～1931年。歴史学者・岩倉遣外使節団に随行し『米欧回覧実記』を著す。明治政府のもとで国史編纂に従事、東京帝大史学科教授となったが、1891年、古代史研究上の主張を説いた『神道は祭天の古俗』が神道家や国学者から攻撃され、大学を辞職した。



(from PD、wikipedia)

◆米欧回覧実記(べいおうかいらんじつき)③ 久米邦武が、岩倉遣欧使節団に随行したさいに著した。全 100 巻。

【問】 (岩倉使節団の)欧米視察に参加して報告書『特命全権大使米欧回覧実記』を作成した歴史学者を下から 1 名選び、記号で答えよ。なお、該当する語句がない場合は e と答えよ。

a・星野恒 b・久米邦武 c・喜田貞吉 d・重野安繹

【答】b

<明治時代> □国民之友 □民友社

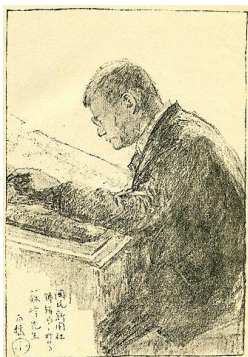
国民之友社

【理】国民之友→…民…友→民友社

【公】『国民之友』は民友社が発刊した。

【談】「雑誌『国民之友』は、どこが発刊したんだっけ？」
「『国民之友社』だろ！」「似た名前だけど…」
「『○民○友社』まで合ってるでしょ！」
「そりゃそうだけど」「○には何も入れなくていいんだね！」
「おおあーたーりい！」

【語】…◆民友社(みんゆうしゃ)⑦ 1887年、徳富蘇峰(とくとみそほう)が創業した出版社で、雑誌『国民之友』、ついで『国民新聞』を発刊。平民主義を標榜し、明治20年代の文壇をリードした。同人に山路愛山(やまじあいざん)、徳富蘆花(とくとみろか)、国木田独歩(くにきだどつぽ)らがいた。日清戦争後は蘇峰が国家主義に転じたため、大衆の支持を失った。



徳富蘇峰(from PD、wikipedia)

◆**国民之友**(こくみんのとも)⑨ 1887年、**民友社**の**徳富蘇峰**が創刊した総合雑誌。アメリカの『The Nation』を模して、平民主義を主張した。98年『国民新聞』に併合され廃刊。執筆陣には内村鑑三、新渡戸稲造(にとべいなぞう)、横山源之助、田口卯吉(うきち)、中江兆民(なかえちようみん)、二葉亭四迷(ふたばていしめい)、山田美妙(びみよう)、森鷗外(もりおうがい)、山路愛山らがいた。

【問】近代日本における文化団体・研究所の設立に関連して、「民友社」の機関誌を選べ(選択肢略)。

【答】国民之友

日本之^之下層社会

横山源之助

【理】横山源「之」助→…之…→日本「之」下層社会

【公】『日本之下層社会』は、横山源之助の著作である。

【談】「日本之下層社会」は政府の著作物ではない。わざわざ横山源之助が自分の名前から「之」を忍び込ませておいたのである。これ一冊で、受験生は、みーんな自分の名前を覚えてくれると考えてね。

【語】…◆日本之下層社会(にほんかそうしゃかい)⑨ 横山源之助(よこやまげんのすけ)の著作。1899年刊行。産業革命期の日本の劣悪な労働条件の実態を調査し著した。内容は、東京の貧民の状況、伝統的手工業の現場、機械工業の労働実態など。

◆横山源之助(よこやまげんのすけ)⑧ 1871～1915年。毎日新聞の記者であったが、農商務省囑託として職事情の調査にあたった。「日本之下層社会」の作者。

【問】日露戦争後の大都市が抱えていた貧困問題に関し、正しい文を一つ選べ。

①政府は劣悪な労働条件の実態を『日本之下層社会』にまとめ、公表した。

②講和反対運動などをきっかけに、貧困に悩む民衆がしばしば騒擾(そうじょう)事件を引き起こした。

③労働組合期成会が結成され、本格的な労働組合運動がはじまった。

④学校令の公布をきっかけに、下層社会の就学要求も急速な高まりをみせた。

【答】②

(①は 1899 年、横山源之助作、③は 1897 年結成、1901 年消滅、④の公布は 1886 年)



【理】辰野金吾→辰野ギンコ→辰野(日本)銀行

【公】辰野金吾は、日本銀行本店を設計した。

【談】明治政府がコンドルに日銀本店の建設を相談すると、コンドルは片言の日本語でこう言った。「オー、ギンコウタテルノ？ソウ、ギンコウタツノ……ソウダ、キンゴタツノにセッケイサセナサイ」。こうして師の推薦を得た辰野金吾は、日本銀行本店の設計に情熱をそそいだという。

【語】…◆辰野金吾(たつのきんご)⑦ 1854～1919年。明治時代の建築家。イギリス留学後、工部大学校教授。片山東熊を育てたイギリス人建築家コンドルに師事した。日本人として初めて洋風建築技術を学んだ。代表作に日本銀行本店、東京駅。



(from PD、wikipedia)

【問】文中の()内に入る適切な語句を選べ(選択肢略)。イギリス人建築家の(①)は、工部大学教師となり、鹿鳴館を設計した。また、工部省工学寮を出て、イギリスに留学した(②)は、東京駅・日本銀行本店などの洋風建築を多く設計した。

【答】①コンドル ②辰野金吾

□秦佐八郎 □サルバルサン <明治時代>

佐 八

秦 サバち郎

ル ルサン

【理】秦佐八郎→秦サバち郎→サバ…→サルバルサン

【公】秦佐八郎は、サルバンサンを発見した。

【談】サバチーニやバルサン・ジェットはすでに知っている人でも、梅毒のお薬「サルバルサン」についても知るべきでしょう。そう「秦サバち郎」さんこそその人！オイタの多い君もこれで安心。AZTも要るってか？

【語】…◆秦佐八郎(はたさはちろう)⑤ 1873～1938 年。明治から昭和の細菌学者。北里柴三郎に師事。伝染病研究所で細菌学を研究。後に訪欧、ドイツのエールリッヒの指導のもと、1910 年、梅毒の特効薬のサルバルサンを発見した。



エールリッヒと(from PD、wikipedia)

◆サルバルサン⑤ 梅毒の特効薬。1910年、ドイツのエールリッヒの指導下、秦佐八郎が発見した。

【問】文中の空欄に最も適切と思われる語句を選べ(選択肢略)。

明治政府は、当初外国人学者を雇い入れて、科学・技術の移入につとめた。その結果、次第に世界に通用する研究業績を挙げる学者もあらわれるようになっていった。たとえば、医学では、(①)が梅毒の特効薬であるサルバルサンを創製し、天文学では、(②)が、地軸変動の新方式であるZ項を発見した。

【答】①秦佐八郎 ②木村栄

<明治時代> □菱田春草 □落葉

菱田春草と落葉

【理】(菱田)春の草と落ち葉＝春草と落葉

【公】菱田春草の代表作品に『落葉』がある。

【談】「春の草と落ち葉」。対照的である。菱田氏の受験生への配慮が偲ばれる。「春の草に、秋の落ち葉」。これだけ鮮やかな対称性があれば、美術史嫌いの君も「記憶、楽よう！」と覚えてくれるに違いない。

【語】…◆菱田春草(ひしだしゅんそう)⑧ 1874～1911年。明治時代の日本画家。東京美術学校卒。橋本雅邦(がほう)門下の俊英で、日本美術院の創立に参加した。伝統的な描線をやめ、洋画的な没線による表現を確立。代表作品に『落葉』『黒き猫』



(from PD、wikipedia)

◆ **落葉**(らくよう)⑤ **菱田春草**作の屏風画。洋画の技法を取り入れた斬新(ざんしん)な作品。

【問】横山大観、菱田春草は日本美術院の創立に参加した日本画家である。作品 1～8 から、大観、春草のものを一つずつ選べ。

1. 舞妓 2. 蝶 3. 落葉 4. 竜虎図 5. 悲母観音 6. 木の間の秋 7. 生々流転 8. 鮭

【答】大観＝7 春草＝3

□青木繁 □海の幸 <明治時代>

「青き海」の幸

青木海の幸

繁

【理】「青き海の幸！」＝「青木」繁＋「海」の幸

【公】青木繁の代表作品に、「海の幸」がある。

【談】青木繁は悩んだ。「どのような題材が私にふさわしいのだろう」。そして「私は青木、青き…、青き海！海と言えば海の幸。そして漁師や魚を書いちゃえばいいんだ！これで受験生も楽になる！」

【語】…◆青木繁(あおきしげる)⑧ 1882～1911年。明治後期の洋画家。白馬会(はくばかい)所属。東京美術学校で黒田清輝の指導を受け、夭折(ようせつ)するまでに、独自のロマン的画風で、代表作品として「海の幸」「わだつみのいるこの宮」を残した。



(from PD、wikipedia)

◆海の幸(うみのさち)⑦ 青木繁の代表的洋画。1904年、白馬会発表。海辺で巨大な魚を担ぎ行く漁師の男たちの群像。



(from PD、wikipedia)

【問】文の〔 〕内の適当と思われる用語を一つ選びその符号を答えよ。

「兄海幸彦の釣鉤を失い、なじられてこれを探しに海神の宮に赴く山幸彦、この説話が〔イ. 黒田清輝 ロ. 藤島武二ハ. 坂本繁二郎 ニ. 安田靉彦 ホ. 青木繁〕に画想をあたえて、『海の幸』とならぶ大作の、『わだつみのいるこの宮』の作品を描かせたにちがいない。」

【答】ホ

抱 月
島村「ほう、芸術」
座

【理】島村「ほう！芸術！」→島村抱月＋芸術座

【公】島村抱月らは、芸術座を結成した。

【談】抱月の須磨子へのラブレターはいいぞ。教授とは思えないほど素直だ。これじゃ松井は抱月の後を追うわけだ。ところで、松井の芝居を見た島村は「ほう、芸術じゃないか！」を連発、逍遙と別れ、芸術座を結成した。自らの名前も『島村、ほう、芸術』にしたのだった。文芸協会も芸が入ってるからな。

【語】…◆島村抱月(しまむらほうげつ)⑥ 1871～1918年。新劇演出家。評論家。西洋演劇の移植をめざす新劇運動で、坪内逍遙(つぼうちしょうよう)らとともに1906年文芸協会を作った。のち内紛で坪内と決別・解散した。1913年、恋愛関係にあった女優松井須磨子(まついすまこ)らとともに芸術座を結成し、新劇の確立に尽力した。



(from PD、wikipedia)

◆**芸術座**(げいじゅつざ)④ 大正時代の新劇の劇団。文芸協会解散後の1913年、その後身として**島村抱月**、**松井須磨子**、**秋田雨雀**(あきたうじゃく)らが結成。

【問】文章を読み()内に最適の語句を記せ。
演劇では、1913年に島村抱月・松井須磨子が(①)をおこし、イブセンやトルストイの作品を上演した。また、(②)は東京に築地小劇場をおこし、(③)が知識層の間に歓迎されるようになった。

【答】①芸術座 ②小山内薫(土方与志) ③新劇

四 太平洋カ国条約

【理】(太平)「洋カ国」条約＝太平洋(に関する)＋四カ国

【公】四カ国条約は太平洋諸島に関する条約である。

【談】「四カ国条約」は「ようか国条約」と読む。もちろん、昔は「洋カ国条約」なんて書いたものさ。それはそれは、わかりやすい時代だった。今の受験生は大変だよな。

【語】…◆四カ国条約(よんかこく・しかこくじょうやく)⑩
1921年ワシントン会議で日・英・仏・米四カ国が調印。四カ国は、互いに太平洋方面における島嶼(とうしょ)の属地・領地に関する権利を尊重し、外交交渉で解決できぬ紛争は共同会議を開催、侵略の脅威に有効な措置をする交渉を行うことを約した。後、22年追加条約で、日本本土は太平洋諸島とみなさず、南樺太、台湾、澎湖諸島などに限定。条約発効と同時に、日英同盟は削減した。

【問】文の空欄()にあてはまる語を選べ(選択肢略)。
「ワシントン会議は1921年12月より翌年2月まで続けられ、太平洋の諸島の領土保全と安全保障を約した(①)、中国の主権と領土保全、各国の商工業の中国に対する機会均等と門戸開放を定めた(②)、主力艦保有量の制限等を取り決めた(③)の諸条約が締結された。」

【答】①四カ国条約 ②九カ国条約 ③海軍軍縮条約

<大正・昭和時代> □築地小劇場□土方与志□小山内薫



【理】築地小劇場→築「ひじ小」劇場＝「土」方＋「小」山内

【公】築地小劇場は、土方与志と小山内薫{こよって創立された。

【談】入れ歯を無くした Dr.K。「ははら、つひじしょうへきしょうやよ」。何を言っているのかわからんのでほっときましょ。ところで「つひじの『ひじ』は土方の『ひじ』、小劇場の『小』は小山内の小」だと。

【語】…◆築地小劇場(つきじしょうげきじょう)⑨ 1924年、小山内薫と土方与志が「演劇の実験室」と称し建設。芸術家自身の運営による日本最初の劇場にして、劇団名でもある。新劇運動の拠点となり、知識人層に歓迎された。28年小山内死去後、分裂。



(from PD、wikipedia)

◆土方与志(ひじかたよし)⑥ 1898～1959 年。演出家。渡欧から帰国後の 1924 年、師の小山内薫と築地小劇場を建設。



(from PD、wikipedia)

◆小山内薫(おさないかおる)⑨ 1881～1928 年。新劇演出家。1909 年、二代目市川左団次と自由劇場創立。イプセンを上演。のち、『どん底』などロシア等の翻訳演劇を演出。1924 年、土方与志と築地小劇場を建設し、新劇を発展させた。



(from PD、wikipedia)

【問】明治・大正期の『新劇の展開について』次文は正しいか。

「1924年、小山内薫と土方与志は築地小劇場を建設した。この劇場は、芸術家自身の運営による日本最初の劇場であり、知識人層に歓迎された。」

【答】正しい



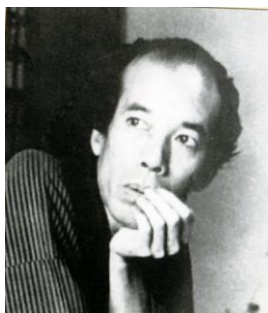
直木
南…記三十五
国太平

【理】南記三十五←南…記+三十五＝南国太平記+直木三十五

【公】『南国太平記』は直木三十五の長編小説である。

【談】あの『直木賞』の直木三十五の『三十五』のエピソードは有名だが、『南記三十五』と書いて「なん…き三十五」という筆名だったことは、Dr.K だけが知っている公然の秘密である。もちろん受験生向け代表作、南国太平記を記憶できるように、という彼の優しい配慮である。

【語】…◆直木三十五(なおきさんじゅうご)④ 1891～1934年。小説家。大阪市生。学費滞納で早稲田大学を除籍されたのち、出版社、映画の作製に失敗。35歳のとき、直木三十五の筆名で『南国太平記』を発表、文壇の流行児になった。大衆小説・時代小説を知識階級に読まれる内容に高めた。死後、業績を記念して、直木賞が設定された。



(from PD、wikipedia)

◆南国太平記(なんごくたいへいき)② 直木三十五の長編小説。1930年から31年新聞連載。幕末薩摩藩の御家騒動＝お由良騒動が素材。

【問】文を読み、文中下線部語句に誤りがあれば訂正せよ。「大正から昭和にかけて大衆文化が発達する。文芸の世界では、すでに大正期に中里介山『①大菩薩峠』や②野村胡堂『半七捕物帖』などの作品が現れており、次いで時代小説では大仏次郎、吉川英治、直木三十五が、探偵小説に③江戸川乱歩が出て、秀作を生んだ。」

【答】①正しい ②野村胡堂→岡本綺堂 ③正しい

<大正・昭和時代> □若槻礼次郎□ロンドン海軍軍縮会議

郎

若槻礼次郎

ロンドン

海軍軍縮会議全権

【理】若槻礼次郎「郎＝ロン」ドン海軍軍縮会議

【公】ロンドン海軍軍縮会議の首席全権は、若槻礼次郎であった。

【談】若槻礼次郎ウーン、ロンドン、楽しいロンドン、愉快的ロンドン、ロンドン、グループウ！提供はロンドングループでした。

【語】…◆ロンドン海軍軍縮会議(ろんどんかいぐんぐんしゆくかいぎ)⑨ 1930年、英国首相マクドナルドらの提唱で開催された軍縮会議。首席全権は、若槻礼次郎(わかつきれいじろう)で、他の全権に海軍大臣財部彪(たからべたけし)。ロンドン海軍軍縮条約(36年まで主力艦の建造停止、補助艦比率を米・英・日＝10:10:7に決定)調印に対し、国内では加藤寛治をはじめとする軍部などが統帥権干犯問題として激しく攻撃した。

◆若槻礼次郎(わかつきれいじろう)⑨ 1866～1949年。大蔵省次官から政治家となり、蔵相、内相の他、金融恐慌時、満州事変時などに組閣二回。1930年、ロンドン海軍軍縮会議の首席全権を務めた。



(from PD、wikipedia)

【問】次の文の()に適する語句を答えよ。

1930年、浜口雄幸内閣はロンドン海軍軍縮会議に(A)を首席全権として派遣し、イギリスやアメリカとの協調につとめた。しかし、日本経済の情勢悪化もあいまって、ロンドン海軍軍縮会議と(B)干犯問題をきっかけとして、陸軍の急進派や国家主義団体が徐々にその勢力を拡大していった。

【答】A、若槻礼次郎 B、統帥権

[教授]

やんないから 忠雄

矢 内 原

= 東大教授を自発的に辞職

【理】矢内原忠雄→(教授)やんないから！(ただお)=東大教授辞職

【公】矢内原事件とは、矢内原忠雄が東大教授を自発的に辞職した事件である。

【談】東大教授矢内原忠雄は、自分の意見を批判され、文相から東大総長にまで圧力がかかると、「もういい、もう教授なんかやんないから！」と自発的に辞職した。

【語】…◆矢内原忠雄(やないはらただお) ⑨1893～1961年。東大教授。もともとその論調が反戦的として攻撃されていたが、37年に矢内原事件で教授を辞職。戦後、東大総長になった。



(from PD、wikipedia)

◆**矢内原事件**(やないはらじけん)⑤ 矢内原忠雄が雑誌「中央公論」にのせた論文『**国家の理想**』の内容が、日本の植民地政策を批判し、戦争反対を主張したものであったために、圧力を受け、1937年に東大教授を自発的に辞職した事件。**自由主義的な学者たちがその学説のために弾圧を受けた事態の一例。**

【問】次の文章を読んで、あとの問いに答えよ。

1930年代になると、学校をめぐる教育環境は次第に厳しいものになっていった。1937年()で教員がその思想的立場から職を追われるという事件が起きた。

(問1)()にあたる学校名を答えよ。

(問2)下線部にあてはまる事件名を答えよ。

【答】(問1)東京帝国大学 (問2)矢内原事件

<第二次世界大戦後> □GHQ □経済安定 9 原則

GHQ 経済安定Q原則

【理】経済安定 Q 原則 = Q と9でかける

【公】GHQは経済安定九原則を示した。

【談】「じゃ、本番いきまーす！キュー！」。「それでは受験ニュースをお伝えします。GHQ は『経済安定 Q 原則』を発表しました。GHQ によれば、Q と 9 はほんの軽いダジャレだそうです」。

【語】… ◆GHQ^⑩ 連合軍最高司令官総司令部 = General Headquarters of the Supreme Commander for the Allied Powers のこと。第二次世界大戦後、日本を占領した連合国の中央管理機構でアメリカの陸軍元帥マッカーサーが連合軍最高司令官に任命された。



1950 年頃の GHQ(連合軍最高司令官総司令部)
(from PD、wikipedia)

◆**経済安定九原則**(けいざいあんていきゅうげんそく)⑨
1948年12月GHQが**対日占領政策の一環として日本政府に示した**、総合予算の均衡、徴税の強化、信用拡張限定、賃金安定、物価統制強化など九つの原則。冷戦激化でアメリカの対日占領政策が転換、日本の経済復興に期待し、インフレを収束し、単一為替レート設定への条件整備をしようとしたことによる。翌49年にドッジ・ラインで物価は急速に安定し、1ドル=360円の単一為替レートが設定された。

【問】文の空欄にもっとも相当する語を選べ(選択肢省略)。
「冷戦が顕在化するとアメリカは日本経済の自立を求めるようになり、1948年にはGHQに指示を与えて、日本政府に()の実行を命じさせた。」

【答】経済安定九原則

さくいん

【あ行】

- 青木昆陽 118
- 青木繁 196
- 赤染衛門 45
- 秋月の乱 150
- 秋萩帖 43、44
- 悪人正機説 61
- 足利直義 78
- 足利義教 82
- 飛鳥浄御原律令 25
- 飛鳥大仏 17、19
- 飛鳥寺 17、27
- 飛鳥文化 20
- アドレナリン 188
- 阿仏尼 72
- 阿部次郎 206
- 阿弥陀如来像 48
- 雨森芳洲 103
- 新井白石 101、102、103
- 荒事 134
- 有田焼 128
- 安重根 169
- 帷幄上奏権 200
- 十六夜日記 72
- 石井一ランシング協定 203
- 市川団十郎 134
- 一条兼良 85、86、87
- 一木造 22
- 一向一揆 81
- 一山一寧 71
- 一遍 62
- 一遍上人絵伝 75

一遍聖絵 75
伊藤仁斎 114
伊藤東涯 114
伊藤博文 159、161、169
伊東巳代治 161
井上円了 182
井上馨 158、159
今鏡 47
色絵吉野山図茶壺 129
磐井の乱 15
岩倉遣欧使節団 178
岩戸山古墳 15
ウイリアム＝アダムズ 98
上原勇作 200
ヴェルサイユ条約 201

浮世絵 131
浮世床 141
浮世風呂 141
海の幸 196
運慶 65
栄華物語 45
永享の乱 82
永平寺 63
会合衆 83
懐奘 63
江戸生艶気樺焼 139
恵美押勝 30
円伊 75
円覚寺 64
延喜・天暦の治 37、38
延喜の荘園轄理令 37
遠近法 137
延暦寺 39
欧化政策 158、159

応神陵古墳 10
近江大津宮 23
近江聖人 112
近江令 23
大井憲太郎 168
大鏡 47
大川周明 216
大隈重信 153
大阪事件 168
大坂夏の陣 100
大阪紡績会社 147
大塩の乱 108
大塩平八郎 108
オオツノジカ(大角鹿) 8
大番催促 56
大目付 99
大宅世継 47
オールコック 111
岡倉天心 192
尾形光琳 132、133
翁問答 112
荻生徂徠 114、116、117
荻原守衛 195
尾崎紅葉 191
小山内薫 197、205
織田信長 93、94、95
織田有楽斎 94
オッペケペー節 198
踊念仏 62

小野道風 43、44
男衾三郎絵巻 74
折たく柴の記 101
女 195

【力行】

- 快慶 65
海国兵談 120
開拓使官有物払下げ事件 152、156
海舶互市新例 101
懐風藻 32
海保青陵 123
回遊式庭園 130
加賀の一向一揆 81
嘉吉の乱 82
景山英子 168、185
勘解由使 35
加地子 80
和宮降嫁 110
片山潜 171
花鳥余情 85、87
桂・タフト協定 175
桂太郎 175
桂離宮 130
加藤寛治 211、212
仮名手本忠臣蔵 135
狩野永徳 96
狩野派 96
狩野芳崖 192
狩野正信 96
加波山事件 155
樺山資紀 164
歌舞伎 134、138
鎌倉五山 64
柄井川柳 136
樺太・千島交換条約 148
河合栄治郎 215
川上音二郎 198
河上肇 207
冠位十二階の制 18

観応の擾乱 78
元興寺 27
韓国軍隊解散 166
韓国統監府 169
乾漆像 29
甘藷 118
漢書地理志 9

寛政の改革 139
関東軍 210
桓武天皇 35
観勒 21
義倉 28
北一輝 216
北山文化 92
義堂周信 71
紀貫之 38
紀友則 38
黄表紙 139
木村栄 189
久隔帖 39
九力国条約 203
救世軍 172
教行信証 60
玉葉 68
銀本位制 154
空海 36、40、41、42
公事根源 85
九条兼実 68
公出拳 28
百濟 12、24
国木田独歩 181
口分田 26
熊沢蕃山 113
久米邦武 178

クラーク 151
鞍作鳥 19
蔵人所 36
黒田清隆 152、156
黒田清輝 194
桂園時代 201
経国美談 180
稽古談 123
経済安定9原則 217
経済要録 122
経済録 117
芸術座 199
敬神党 149
経世秘策 121
刑法 162
下作人 80
検非違使 36
ケプロン 151
元亨釈書 76
元寇 58
建仁寺 94
憲法十七条 18
建武の新政 77
硯友社 191
講 81

弘安の役 58
広開土王 11
高句麗 11、12
孝謙天皇 31
庚午年籍 23
工場制手工業 107
甲申事変 167
好太王 11
弘道館 126

弘道館記述義 126
江南軍 58
弘仁格式 36
高師直 78
紅白梅図屏風 133
公武合体派 109
興福寺 33、66
洪武帝 79
康弁 66
弘法大師 42
皇民化政策 213
河本大作 210
広隆寺半跏思惟像 22
虎関師鍊 71、76
古義堂 114
古今和歌集 37、38
国民之友 181
御家人 55、99
護憲三派内閣 204
五山文学 71
古史通 101
後白河天皇 50
御成敗式目 55
後醍醐天皇 77
五代友厚 156
国会開設の詔 156
滑稽本 141
後鳥羽上皇 69
小林樟雄 168
古文辞学 116、117
金色夜叉 191
コンドル 160、186、187

【さ行】

西園寺公望 201

西行 69
西大寺 31
最澄 39
財閥解体 157
采覧異言 101、102
堺 83
坂田藤十郎 134
嵯峨天皇 36、40

相楽総三 145
作人 80
札幌農学校 151
佐藤信淵 122
サルバルサン 190
三経義疏 18
山水長巻 89
三蹟 43、44
三代格式 36
三太郎の日記 206
山東京伝 139
三筆 36、40
GHQ 217
慈円 68
四カ国条約 202
志賀重昂 182
只管打座 63
四季山水図巻 89
式亭三馬 141
時宗 62
慈照寺 92
私出拳 28
賤ヶ岳の戦い 93
事大党 167
十返舎一九 141
持統天皇 25

シドッチ 102
品川弥二郎 165
柴田勝家 93
渋沢栄一 147
島津斉彬 109
島村抱月 199
持明院統 77
写生画 137
沙石集 73
洒落本 139
朱印船貿易 105
自由劇場 197
集成館 109
秋冬山水図 89
周文 90
自由民権運動 179
綜芸種智院 42
朱元璋 79
如庵 94
書院造 92
貞永式目 55
承久の乱 54
樵談治要 85、86
定朝 48、49
聖徳太子 18、27
称徳天皇 31

浄土真宗 60、81
正風連歌 88
障壁画 96
正法眼蔵 63
浄瑠璃 135
性靈集 41
承和の変 40
如拙 90

ジョゼフ＝ドッジ 218
新羅 12、13
塵芥集 84
辰韓 13
新劇 205
塵劫記 115
新古今和歌集 69、70
真言宗 41、42
新撰菟玖波集 88
新派劇 198
神風連の乱 149、150
親鸞 60、61
出挙 28
推古天皇 18
水墨画 89
崇仏派 16
崇仏論争 16
菅原伝授手習鑑 135
菅原道真 37
杉浦重剛 182
崇徳上皇 50
角倉了以 105
政教社 182
政体書 144
政談 116
西洋紀聞 101、102
関孝和 115
絶海中津 71
摂関政治 33
雪舟 89、90
Z項 189
選挙干渉 165
千載和歌集 69
選択本願念仏集 46
戦争文学 209

前方後円墳 10
川柳 136
租 26
宗祇 88
蔵志 119
創氏改名 213
宋書 14
曹洞宗 63
雑徭 26

草莽隊 145
草莽の志士 145
蘇我稻目 16
蘇我馬子 17、27
塑像 29

【た行】

第一国立銀行 147
第一次世界大戦 201
第1回総選挙 170
大覚寺統 77
大化の改新 23
大君の都 111
醍醐天皇 37、38
第3次日韓協約 166
第2回総選挙 165
大日本帝国憲法 161
大仏様 65
大犯三カ条 56
大名 99
大冶鉄山 173
太陽 183
平清盛 52
平忠正 51
台湾総督 164

高野長英 127
高野房太郎 171
高平ニル一ト協定 177
高峰讓吉 188
高山樗牛 183
滝川事件 219
滝沢馬琴 140
竹田出雲 135
太宰春台 117
太政官制 144
橘奈良麻呂 30
橘逸勢 36、40
橘諸兄 30
辰野金吾 160、187
伊達氏 84
田沼意次 104
田沼政治 104
玉虫厨子 20
濃絵 96
他力本願 46
俵屋宗達 133
歎異抄 61
近松門左衛門 135
筑後国風土記 15
茶屋四郎次郎 105
中宮寺半跏思惟像 22
中選挙区制 204

調 26
張作霖爆殺事件 210
鳥獸戯画 67
朝鮮使節待遇問題 103
朝鮮総督 213
築地小劇場 205
菟玖波集 88

土御門上皇 54
坪内逍遙 199
鶴屋南北 138
寺島宗則 148
伝教大師 39
天竺様 65
天智天皇 23
天寿国曼荼羅繡帳 20
天津条約 167
天台宗 39
天灯鬼像 33、66
東海道四谷怪談 138
統監 169
道鏡 30、31
東求堂 92
道元 63
統帥権干犯問題 212
東大寺三月堂 29
東大寺南大門 65
同朋衆 91
徳川家茂 110
読史余論 101
徳富蘇峰 181
徳富蘆花 181
独立党 167
土佐日記 38
土倉 105
土蔵造 106
ドッジ＝ライン 217、218
鳥羽僧正覚猷 67
豊臣氏 100
豊臣秀吉 93
豊臣秀頼 100
鳥仏師 19
屯田兵 152

【な行】

- 内閣制度 169
ナウマン象 8
直木三十五 208
中江兆民 179
中江藤樹 112、113
長崎新令 101
長崎高資 59
中臣鎌足 33
- 中大兄皇子 23
鉛製活字 142
納屋衆 83
南国太平記 208
南総里見八犬伝 140
南北朝 20
ニコライ堂 186
二代目市川左団次 197
日英同盟 202
日蓮宗 81
日韓議定書 166
日韓協約 166
日光・月光菩薩像 29
日ソ共同宣言 219
日朝修好条規 148
二宮尊徳 125
日本外史 124
日本救世軍 172
日本銀行 154
日本史 95
日本主義 183
日本人 182
日本之下層社会 184
仁徳陵古墳 10

塗屋 106
農政本論 122
野尻湖 8
野々村仁清 129

【は行】

廃娼運動 172
誹風柳多留 136
馬韓 12、13、24
萩の乱 150
白村江の戦い 13、24
白馬会 194、196
秦佐八郎 190
旗本 99
鳩山一郎 219
林子平 120
ハリマン 176
半跏像 22
蛮社の獄 127
蛮勇演説 164
東山山荘 92
東山文化 92
土方与志 205
菱川師宣 131
菱田春草 193
火野葦平 209
悲母観音 192
百済 12、24

平等院鳳凰堂 48
平等院鳳凰堂阿弥陀如来像 49
屏風土代 43、44
貧乏物語 207
ファシズム批判 215
風信帖 41、42

フェノロサ 192
不空羂索(けんじやく)観音像 29
福島事件 155
藤田東湖 126
藤原京 25
藤原氏 33
藤原四家 34
藤原家隆 69
藤原行成 43、44
藤原佐理 43、44
藤原俊成 69
藤原信西 52
藤原定家 69、70
藤原仲麻呂 30
藤原信頼 52
藤原道長 33
藤原通憲 52
藤原頼長 50、51
藤原頼通 48
普通選挙法 204
フランススコ＝ザビエル 95
分国法 84
平安遷都 35
米欧回覧実記 178
平治の乱 52
平民主義 181
北京議定書 174
弁韓 13
ボアソナード 162
保元の乱 50、51
法興寺 27
宝治合戦 57
北条高時 59
北条時宗 64
北条泰時 55

報徳運動 125
報徳仕法 125
法然 46、60
法隆寺金堂釈迦三尊像 19
北清事変 174
北虜南倭 79
戊戌夢物語 127
穂積八束 163
本阿弥光悦 132
本多利明 121

本領安堵 55

【ま行】

前島密 146
前原一誠 150
増鏡 47
松井須磨子 199
マッカーサー 217
松方正義 154
マニユファクチュア 107
マルクス主義 207
円山応挙 137
満州某重大事件 210
満鉄買収計画 176
満濃池修築 42
万葉集 32
三池炭坑 157
三浦泰村 57
見返り美人図 131
三島通庸 155
水鏡 47
三井家 157
三井財閥 157、159
南次郎 213

源為朝 50、51
源為義 50、51
源義朝 52
三宅雪嶺 182
弥勒菩薩像 20
明 79
民法 162
民法典論争 162、163
民約訳解 179
民友社 181
無学祖元 64、71
麦と兵隊 209
無住 73
明月記 70
明治14年の政変 152、153、156
明治憲法 161
本木昌造 142
物部尾輿 16
モリソン号事件 127

【や行】

矢内原事件 214
矢内原忠雄 214
矢野竜溪 180
八幡製鉄所 173
山県有朋 159
山田美妙 191
山室軍平 172

山脇東洋 119
ヤン=ヨーステン 98
唯円 61
有職故実 85
猶存社 216
郵便制度 146

遊行 62
庸 26
陽明学 112
横山源之助 184
吉田光由 115
義経千本桜 135
寄木造 49
四か国条約 202

【ら行・わ】

頼山陽 124
落葉 193

楽浪郡 11
蘭溪道隆 64
リーフデ号 98
李参平 128
立阿弥 91
立花 91
立憲改進黨 153
竜灯鬼像 33、66
令外の官 35
離洛帖 43
ルイス＝フロイス 95
曆法 21
連歌 88
連合国軍最高司令官総司令部 217
労働組合期成会 171
鹿苑寺金閣 92
鹿鳴館 160

ロンドン海軍軍縮会議 211、212
若槻礼次郎 211
和事 134
和算 115

ワシントン会議 202、203

ワシントン体制 203

倭の五王 14

妾の半生涯 185